

安曇野市の財政状況

平成 26 年 4 月 1 日から同年 9 月 30 日までの期間における財政状況及び平成 25 年度の決算状況

財政部財政課

目 次

1 歳入歳出の執行状況等	
(1) 予算概要	
ア 当初予算	・・・・・・・・・・ 1
イ 補正予算 (第1号)	・・・・・・・・・・ 14
ウ 補正予算 (第2号)	・・・・・・・・・・ 18
エ 補正予算 (第3号)	・・・・・・・・・・ 21
(2) 予算執行状況	
ア 会計別予算執行状況	・・・・・・・・・・ 27
イ 一般会計の予算執行状況	・・・・・・・・・・ 28
ウ 地方交付税・財政力指数の状況	・・・・・・・・・・ 30
2 財産、地方債の状況	
(1) 基金現在高見込み	・・・・・・・・・・ 32
(2) 地方債残高見込み	・・・・・・・・・・ 33
3 公営事業の業務状況	・・・・・・・・・・ 34
4 平成 25 年度決算状況	
(1) 普通会計の決算状況	
ア 地方財政状況調査	・・・・・・・・・・ 38
イ 地方財政状況調査対象会計の状況	・・・・・・・・・・ 38
ウ 地方財政状況調査による普通会計の決算状況	・・・・・・・・・・ 39
エ 普通会計決算額等の推移	・・・・・・・・・・ 46
オ 経常収支比率の推移	・・・・・・・・・・ 47
(2) 健全化判断比率の推移	
(3) 水道事業の決算状況	・・・・・・・・・・ 48
(4) 市営宿舍会計の決算状況	・・・・・・・・・・ 52

- 1 歳入歳出予算の執行状況
- (1) 予算概要
- ア 当初予算

平成 26 年度一般会計予算の概要

I 予算編成の基本方針と重点事業

第2次安倍内閣は、長引くデフレからの早期脱却と経済再生を最重点課題とし、経済政策いわゆるアベノミクスとして「財政出動」「金融緩和」「成長戦略」の「3本の矢」を一体的に推進し、名目経済成長率3%を目指すとしました。

そして、安倍内閣総理大臣は、平成26年4月1日から消費税率を5%から8%へ引き上げることを決定し、同時に消費税率引き上げの経済社会への影響を鑑み、5兆円規模の「経済対策パッケージ」にも取組むとしました。

こうし状況下において、平成26年度の予算編成は、国の概算要求等、国や県の動向を踏まえ、住民福祉の向上を念頭に「予算編成の基本方針」と「重点事業」を定め、それに沿って編成を行いました。

【予算編成の基本方針】

- 1 重点項目に沿った事務事業の取組み
- 2 前例踏襲主義の排除
- 3 義務的経費の効率化
- 4 部内における要求内容の確認及び調整
- 5 行政評価等の的確な反映
- 6 実施計画との整合を図る

【重点項目】

(1) 活力あふれるまちづくり

【具体化する主な取組み】

◆ 新規就農者育成支援事業	3,746 万円	
◆ 企業等支援助成事業	9,942 万 3 千円	
◆ 地域経済活性化住宅助成事業	7,500 万円	
◆ 地域資源活用型連携推進事業補助	200 万円	※新規
◆ 周遊バス運行補助	410 万円	
◆ 安曇野ハーフマラソン（プレイベント）	800 万円	※新規
◆ 穂高駅前街路灯の整備事業	5,100 万円	※新規
◆ 「しゃくなげの湯」整備事業	8 億 7,669 万円	
◆ 「しゃくなげの湯」周辺整備事業	1 億 7,025 万 1 千円	※新規
◆ 水道事業会計への出資	5 億 9,520 万円	

(2) 健康長寿のまちづくり

【具体化する主な取組み】

◆ 新公共交通構築運行事業	8,133 万 1 千円	
◆ 災害時避難行動要支援者名簿の作成	428 万 4 千円	※新規
◆ 日常生活自立支援事業	448 万 2 千円	※新規
◆ 福祉バスの運行	663 万 6 千円	
◆ 高齢者の生きがいと健康づくり事業	370 万円	
◆ 健康長寿のまちづくり事業	250 万円	
◆ 穂高就労センター業務委託	1,447 万 2 千円	※新規
◆ 1 コイン・2 コインで検診受診	2,983 万 3 千円	※新規
◆ 医療救護所装備品の整備	133 万 9 千円	
◆ 臨時福祉給付金給付事業	2 億 7,076 万 6 千円	※新規

(3) 豊かな人を育むまちづくり

【具体化する主な取組み】

◆ 子育て世帯臨時特例給付金給付事業	1億3,828万6千円	※新規
◆ 海外ホームステイ事業	737万3千円	※新規
◆ 学校給食費徴収システム構築	291万9千円	※新規
◆ 新市博物館構想策定	367万4千円	※新規
◆ 公式スポーツ施設整備計画策定業務	621万円	※新規
◆ 三郷児童館増築事業	9,398万7千円	※新規
◆ 豊科保育園大規模改造	342万2千円	※新規
◆ アルプス保育園建設事業	5億0,625万7千円	
◆ 三郷南部保育園建設事業	4億3,303万6千円	
◆ 明科南保育園建設事業	1,190万8千円	※新規
◆ 三郷北部保育園建設事業	977万8千円	※新規
◆ 穂高南小学校プール改築工事	1億5,471万円	※新規
◆ 非構造部材耐震化工事（小中学校）	1億1,577万6千円	※新規
◆ 穂高幼稚園大規模改造	2億1,889万6千円	※新規
◆ 三郷交流学习センター整備事業	869万9千円	※新規
◆ 豊科公民館耐震補強・大規模改造工事	4億2,032万3千円	
◆ 穂高会館耐震補強等改修工事	9億7,930万2千円	
◆ 穂高会館非構造物耐震化工事	1億0,212万4千円	※新規
◆ 南部多目的運動場整備事業	1億1,143万円	

(4) 環境を守り、安全・安心なまちづくり

【具体化する主な取組み】

◆ 水環境基本計画の策定	543万円	※新規
◆ 防犯灯LED化更新	3,252万円	※新規
◆ 長野自動車道「北村1・2号橋」橋梁長寿命化事業	4,400万円	※新規
◆ 舗装維持管理計画の策定	442万8千円	※新規
◆ 松くい虫被害対策事業	2億1,419万6千円	
◆ 防災広場整備	3億4,205万8千円	
◆ 緊急メール配信システム	451万2千円	※新規
◆ 災害対策用備蓄品	3,599万円	
◆ 防災用品購入助成事業	1,000万円	
◆ 安曇野インター周辺土地利用検討業務	372万6千円	※新規
◆ 穂高駅前広場外整備事業	6,300万円	※新規

(5) 協働によるまちづくりと行政サービスの向上

【具体化する主な取組み】

◆ 本庁舎建設本体工事外（備品含）	30億0,506万7千円	
◆ 新本庁舎竣工式及び記念イベント	369万円	※新規
◆ 市歌制定	511万9千円	※新規
◆ SAKURA プロジェクト	120万9千円	※新規
◆ 地域力向上事業補助金	600万円	※新規
◆ あづみ野 FM 公告宣伝	60万円	※新規
◆ ファイリングシステム導入	1,222万7千円	※新規

II 予算の総額

予算額 . . .	439億6,000万円
前年度当初予算額	389億0,000万円
対前年度	50億6,000万円増 (13.0%増)

III 歳入、歳出予算の概要

1 歳入

(1) 市税 . . . 111億2,907万円 (対前年 3億0,428万6千円増、2.8%増)

市民税のうち、法人市民税の現年度分については調定見込額により2億1,800万円の増額、また、個人市民税の現年度は、調定見込額により2,200万円の減額を見込みました。

固定資産税については、家屋と償却資産の課税標準額の増額により7,100万円の増額を見込みました。

たばこ税については、H25年度決算見込本数などから2,800万円の増額を見込みました。

(2) 地方譲与税 . . . 5億円 (対前年 △3,000万円、△5.7%)

地方譲与税については、平成25年度交付実績、地方財政対策などに基づき、減額と見込みました。

(3) 地方消費税交付金 . . . 12億5,000万円 (対前年 3億6,000万円増、40.4%増)

地方消費税交付金については、消費税率の引き上げによる交付額の増額分を地方財政対策などから見込みました。

(4) **自動車取得税交付金・・・6,000万円(対前年 △4,000万円、△40.0%)**

自動車取得税交付金については、平成25年度交付実績、税制改正などに基づき、減額を見込みました。

(5) **地方特例交付金・・・6,600万円(対前年 600万円増、10.0%増)**

地方特例交付金については、平成25年度交付実績を基に地方財政対策から、増額を見込みました。

(6) **地方交付税・・・107億円(対前年 6億円増、5.9%増)**

普通交付税については、平成25年度実績を基に地方財政対策から、4億円の増額、特別交付税は同じく2億円の増額を見込みました。

(7) **分担金及び負担金・・・7億8,043万2千円**

(対前年 8,773万7千円増、12.7%増)

分担金については、土地改良事業の地元分担金を4,375万円の増額、負担金は、保育児童保育料を人数の増により3,358万6千円の増額を見込みました。

(8) **国庫支出金・・・35億8,984万円(対前年 5億1,085万7千円増、16.6%増)**

消費税率引き上げに伴い創設される臨時福祉給付金給付事業補助金を2億5,000万円(新規)、同じく子育て世帯臨時特例給付金給付事業補助金を1億3,340万円(新規)、今年度より実施する都市再生整備計画事業の補助金9,880万円(新規)など新規分により増額を見込みました。

(9) **県支出金・・・19億6,689万2千円(対前年 3億5,718万5千円増、22.2%増)**

強い農業づくり交付金を2億1,000万円(新規)、県知事選委託金4,785万1千円(新規)、団体営土地改良事業補助金4,131万円の増額、森林健全化推進事業補助金2,329万3千円の増額などを見込みました。

(10) **基金繰入金・・・28億8,009万9千円**

(対前年 1億4,912万7千円増、5.5%増)

○財源不足の解消のため、

財政調整基金の繰入 5億9,182万6千円(対前年△5,514万9千円)

○償還金の財源のため

減債基金の繰入 4億2,998万2千円(対前年1億7,704万円増)

○公共施設の整備のため

公共施設整備基金の繰入 11億1,860万円(対前年△2億7,065万8千円)

その他の繰入金では、

区交付金、つながりひろがる地域づくり事業補助金、環境活動交付金、地区公民館補助金の財源として地域振興基金の繰入を1億0,051万5千円。

本庁舎建設事業の財源として、庁舎建設基金の繰入を3億3,020万9千円。

三郷南部・アルプス保育園整備と、三郷児童館増築、しゃくなげの湯整備事業のため、福祉基金2億0,400万円の繰入れなどを予定しています。

(11) **地方債・・・89億0,790万円(対前年 26億9,910万円増、43.5%増)**

地方債は、旧合併特例事業債として、庁舎建設事業25億0,900万円、

穂高支所等整備事業1,350万円、防災広場整備事業3億2,480万円

三郷南部保育園建設事業1億8,140万円、アルプス保育園建設事業2億3,320万円、

公営企業支出金(三郷水源転換関連等)5億9,520万円、温浴施設整備事業4億1,860万円、市道新設改良事業3億5,130万円、防災行政無線設備整備事業3億8,720万円、穂高会館耐震補強等改修事業9億2,660万円、南部多目的整備事業関係7,800万円、豊科公民館耐震補強・大規模改修事業3億6,840万円を計上しました。

その他の地方債は施設整備事業債3億9,910万円、防災対策事業債630万円、防災機能強化事業債1億6,980万円、公共事業等債として、県営かんがい排水事業1,840万円、県営農道整備事業810万円、県営ほ場整備事業4,720万円、特定交通安全事業1,330万円、道路整備事業1億4,050万円、都市公園事業1,800万円を計上しました。

なお、臨時財政対策債については、平成25年度実績と地方財政対策に基づき、平成25年度当初予算から1億円を減額した17億円を計上しました。

2 目的別歳出

(1) 議会費・・・2億7,721万2千円(対前年△1,046万4千円、△3.6%)

議員定数が減員となり、議員報酬(△432万円)、議員期末手当(△141万1千円)議員共済給付費(△355万2千円)等により減額となりました。

(2) 総務費・・・72億9,452万1千円(対前年11億7,261万2千円増、19.2%増)

明科総合支所等施設改築事業(△2億9,135万円)、土地開発基金繰出金(△1億1,559万6千円)、等が減額となりましたが、本庁舎建設事業(13億0,385万3千円増)、電算システムの本庁舎移転対応分(1億2,025万7千円増)等により増額となりました。

(3) 民生費・・・124億3,993万7千円(対前年13億6,395万9千円増、12.3%増)

生活保護総務費のシステム改修(△1,674万8千円)等が減額となりましたが、三郷南部、アルプス保育園等の建設による公立保育園整備費(5億7,195万6千円増)、消費税率の引き上げによる臨時福祉給付金給付事業(2億5,000万円増)と子育て世帯臨時特例給付金給付事業(1億3,340万円増)、三郷児童館の増築による児童館整備事業(8,593万9千円増)、介護保険特別会計繰出金(7,553万8千円増)、障害者支援事業の介護給付費・訓練等給付費等のその他扶助(6,989万5千円増)、公立保育園総務費の臨時職員賃金(6,308万5千円増)、長野県後期高齢者医療広域連合への負担金(4,760万4千円増)、により増額となりました。

(4) 衛生費・・・29億2,940万5千円(対前年△1,810万6千円、△0.6%)

中央監視制御設備整備事業の増額による水道事業会計への出資金(8,000万円増)、交付税措置分の増額による穂高広域施設組合負担金(3,781万3千円増)が増額となりましたが、霊園管理費(△6,331万8千円)は、明科荻原霊園の整備終了により減額、廃棄物対策費(△6,348万7千円)は、合特法に基づく転廃交付金などにより減額となりました。

(5) 労働費・・・7,234万6千円(対前年△2,327万4千円、△24.3%)

労働総務費の勤労者協調融資預託金(△2,400万円)が減額となりました。

(6) 農林水産業費・・・21億1,471万6千円(対前年4億7,836万4千円増、29.2%増)

ほりで一ゆ～運営事業(△2,492万7千円)は、厨房洗浄機入替工事等の終了により減額、ファインビュー室山運営事業(△3,552万6千円)も、空調設備等改修

工事の終了により減額となりましたが、担い手支援事業（2億2,204万円増）は、強い農業づくり交付金事業などにより増額、経営体育成基盤整備事業（9,237万9千円増）も、県営事業負担金（烏川地区）などにより増額、松くい虫被害対策事業（9,366万6千円増）は、松枯損木伐倒処理などにより増額、団体営土地改良事業（8,343万5千円増）は、水利施設整備事業などにより増額となりました。

(7) 商工費・・・26億9,711万2千円（対前年6億4,339万円増、31.3%増）

しゃくなげの湯整備事業（3億5,845万2千円増）は、建築工事の着工により増額、観光拠点整備事業（1億8,107万9千円増）も、しゃくなげの湯周辺整備事業により増額、商業振興事業（5,073万7千円増）は、穂高駅通り街路灯整備（都市再生）により増額、工業振興事業（1,434万2千円増）は企業等支援助成などにより増額、緊急経済対策事業（1,154万8千円増）は、地域経済活性化住宅助成事業補助金などにより増額となりました。

(8) 土木費・・・45億6,079万2千円（対前年2億7,418万2千円増、6.4%増）

街路整備事業（1億2,545万6千円増）、市道新設改良事業（6,804万円増）、道路橋梁維持費（4,967万6千円増）、道の駅維持管理（2,315万2千円増）等が増額となりました。

(9) 消防費・・・21億3,241万1千円（対前年6億3,347万7千円増、42.3%増）

常備消防負担金（△2,571万3千円）は、松本広域連合分が減額となりましたが、防災無線維持管理費（3億5,273万6千円増）は、デジタル同報系防災行政無線整備工事などにより増額、災害対策費（3億1,595万1千円増）は、防災広場整備事業などにより増額となりました。

(10) 教育費・・・49億6,970万2千円（対前年7億0,363万2千円増、16.5%増）

豊科近代美術館増築事業（△1億9,846万4千円）や穂高東中学校耐震・大規模改造事業（△2億2,970万7千円）は、工事完了により減額となりましたが、豊科公民館管理費（3億8,013万8千円増）は、公民館施設の耐震補強等改修により増額、穂高公民館管理費（4億9,943万6千円増）は、債務負担行為により増額、幼稚園施設改修事業（2億0,970万9千円増）は、耐震・大規模改修の工事着手に伴い増額、小・中学校の非構造部材耐震化工事に伴い1億1,577万6千円の増額などとなりました。

(11) 公債費・・・44億1,184万1千円（対前年△1億6,777万2千円、△3.7%）

平成19年度から平成25年度まで実施した繰上償還により、償還元金、利子ともに既発債分が減額となりました。

3 性質別歳出

(1) 人件費・・・57億6,688万3千円（対前年 △8,711万8千円、△1.5%）

特別職を含む職員給料、手当、共済等（△8,699万4千円）により減額となりました。

(2) 物件費・・・70億3,120万5千円（対前年 7億2,316万6千円増、11.5%増）

本庁舎建設に伴う備品購入（2億9,100万円増）、電算システムの本庁舎移転対応分（1億2,025万7千円増）、松くい虫被害対策事業（1億1,281万9千円増）、公立保育園総務費の臨時職員賃金（6,308万5千円増）、燃料・光熱水費（4,031万5

千円増)、災害対策用備蓄品(3,293万5千円増)、教師用教科書・指導書(3,038万8千円増)、資産税費の航空写真撮影(2,084万4千円増)により増額となりました。

- (3) **維持補修費・・・3億5,273万6千円(対前年 2億4,159万9千円増、217.4%増)**
道路の維持補修費2億0,850万円(3,250万円増)は、前年度、普通建設事業費としていましたが、本来、維持補修費であるため、その分が増額となりました。
また、その他施設の維持補修費も増額となりました。
- (4) **扶助費・・・53億5,172万1千円(対前年 4億7,281万5千円増、9.7%増)**
臨時福祉給付金給付事業(2億5,000万円増)、子育て世帯臨時特例給付金給付事業(1億3,340万円増)、障害者支援事業の介護給付費・訓練等給付費等のその他扶助(6,989万5千円増)、福祉医療費(1,452万円増)などにより増額となりました。
- (5) **補助費等・・・49億6,843万7千円(対前年 2億6,240万4千円増、5.6%増)**
担い手支援事業の強い農業づくり交付金事業(2億1,000万円増)、穂高広域施設組合負担金(3,781万3千円増)により増額となりました。
- (6) **普通建設事業費・・・103億4,798万5千円
(対前年 35億5,555万円増、52.3%増)**
本庁舎建設事業(9億9,773万5千円増)、穂高会館管理費(4億9,361万1千円増)、豊科公民館管理費(3億8,171万2千円増)、しゃくなげの湯整備事業(3億6,355万6千円増)、防災無線維持管理費(3億6,195万4千円増)、災害対策費(3億1,299万4千円増)幼稚園施設改修事業(2億0,956万7千円増)、小学校施設改修事業(1億8,876万1千円増)、観光拠点整備事業(1億8,107万9千円増)、街路整備事業(1億2,665万6千円増)、により増額となりました。
- (7) **積立金・・・1億3,892万6千円(対前年 1,021万3千円増、7.9%増)**
財政調整基金・減債基金・公共施設整備基金の利子積立金(703万3千円増)などにより増額となりました。
- (8) **投資及び出資金・・・5億9,520万円(対前年 8,000万円増、15.5%増)**
水道事業第1次拡張工事分は△7,710万円となりましたが、中央監視制御設備整備事業分が1億5,710万円増額となりました。
- (9) **貸付金・・・9億6,384万円(対前年 △2,376万円、△2.4%)**
労働総務費の勤労者協調融資預託金(△2,400万円)が減額となりました。
- (10) **繰出金・・・39億7,122万6千円(対前年 △1,709万8千円、△0.4%)**
介護保険特別会計繰出金(7,553万8千円増)、観光宿泊施設事業特別会計繰出金(1,897万2千円増)が増額となりましたが、土地開発基金繰出金(△1億1,559万6千円)などにより減額となりました。

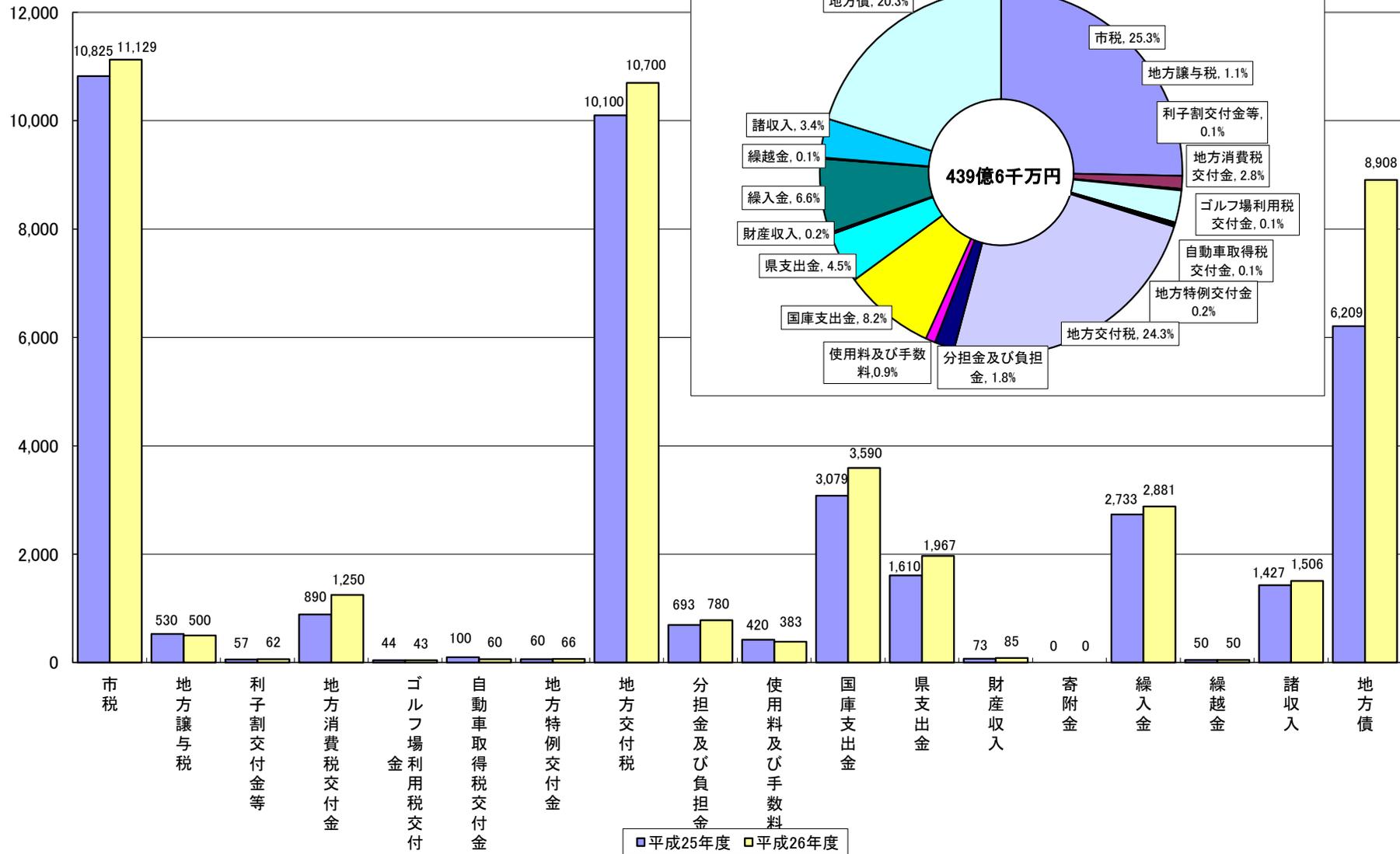
IV 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

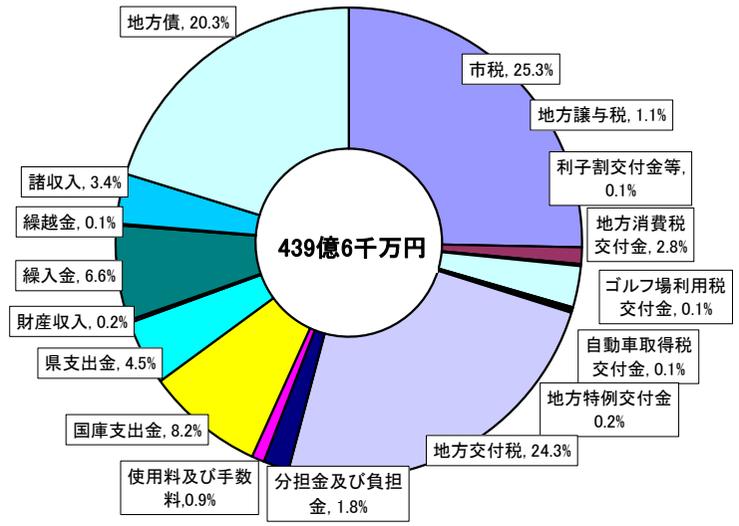
事業名	金額	設定を必用とする理由
安曇野市議会だより印刷業務	278万5千円	期間：H27年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
「会議録調製事務及び会議録印刷製本業務」及び「委員会等記録作成業務」	870万円	期間：H27年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
議会映像配信・会議録検索システム(ASP)運用業務	1,553万5千円	期間：H27年度～H31年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
国土利用計画見直し業務	130万円	期間：H27年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
新本庁舎引越業務	4,686万2千円	期間：H27年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
新本庁舎建設に伴うネットワーク構築・機器移設	4,400万2千円	期間：H27年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
内部情報系ファイルサーバ・公開系サーバ更新	1,775万1千円	期間：H27年度～H31年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
市内ネットワーク整備（強靱化）	5,327万1千円	期間：H27年度～H31年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
生産設備取得事業	3,333万3千円	期間：H27年度～H28年度まで 複数年にわたる補助金交付決定のため
しゃくなげの湯整備工事	1億1,240万円	期間：H27年度まで 複数年にわたる建設工事契約のため
しゃくなげの湯整備工事監理業務	440万円	期間：H27年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
治水施設用地取得経費	2,391万9千円	期間：H26年度～H30年度まで 複数年にわたる用地取得のため
土地利用制度適正化推進業務	462万円	期間：H27年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
街路事業による代替地取得経費	1億7,380万1千円	期間：H26年度～H30年度まで 複数年にわたる用地取得のため
学校図書館システム用パソコン導入事業	2,358万8千円	期間：H27年度～H31年度まで 複数年にわたるリース契約のため
小学校情報システム導入事業（小学校パソコン等リース）	5,548万1千円	期間：H27年度～H31年度まで 複数年にわたるリース契約のため
中学校情報システム導入事業（中学校パソコン等リース）	5,995万4千円	期間：H27年度～H31年度まで 複数年にわたるリース契約のため
穂高幼稚園大規模改造（補強）（老朽）工事監理業務	312万1千円	期間：H27年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
穂高幼稚園大規模改造（補強）（老朽）工事	1億2,282万8千円	期間：H27年度まで 複数年にわたる建設工事契約のため
新市博物館基本構想策定業務	446万円	期間：H27年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
黒沢洞合公園用地取得経費	3,896万5千円	期間：H26年度～H30年度まで 複数年にわたる用地取得のため
豊科公民館耐震補強・大規模改修工事監理業務	2,067万円	期間：H27年度まで 複数年にわたる業務委託契約のため
豊科公民館耐震補強・大規模改修工事	7億3,583万6千円	期間：H27年度まで 複数年にわたる建設工事契約のため

歳入予算の増減

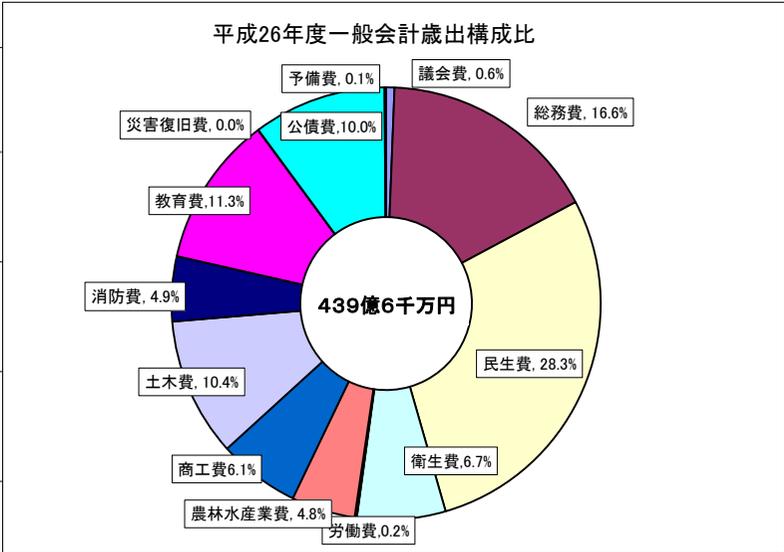
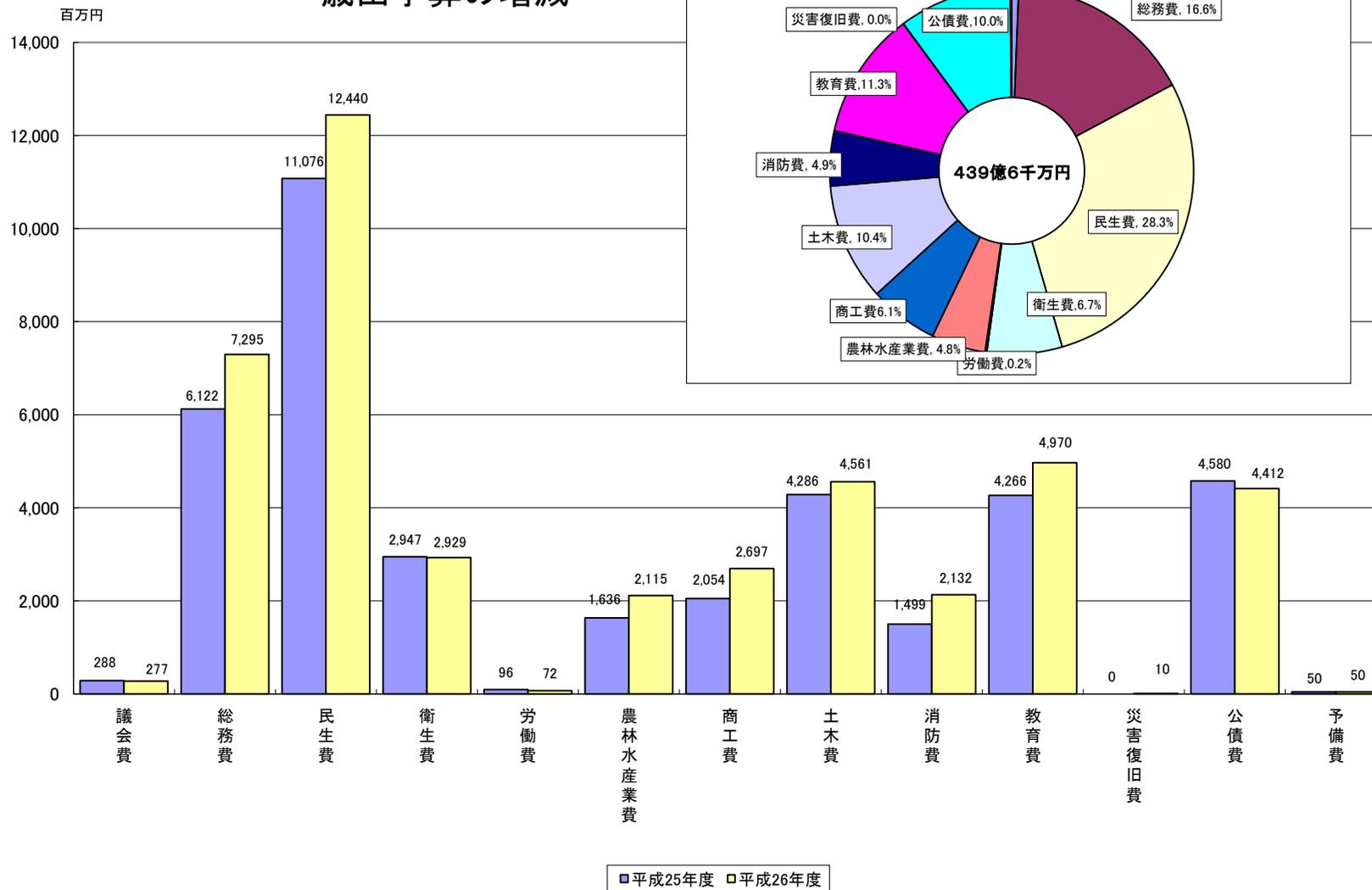
百万円



平成26年度一般会計歳入構成比



歳出予算の増減

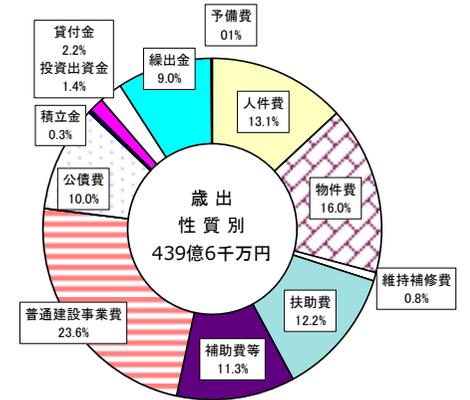


平成26年度一般会計予算 歳出目的別性質別集計表

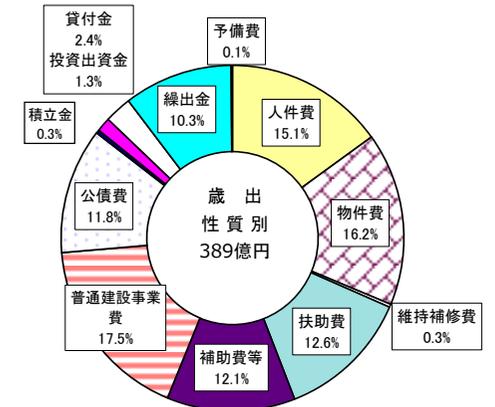
(単位：千円)

款	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	災害復旧費	公債費	積立金	投資及び 出資金	貸付金	繰出金	予備費	合計
1 議会費	249,913	23,446			3,858									277,217
2 総務費	2,189,380	1,544,994	17,035		366,909	3,087,687			44,877			43,639		7,294,521
3 民生費	1,304,602	1,781,796	7,977	5,263,136	1,206,578	1,000,771			2,442		3,840	1,868,795		12,439,937
4 衛生費	396,293	933,385	5,550	7,110	967,553	20,020			4,294	595,200				2,929,405
5 労働費		3,897	100		7,150	1,199					60,000			72,346
6 農林水産業費	387,405	417,364	8,851		780,910	434,442			85,744					2,114,716
7 商工費	139,087	127,014	3,138		366,544	1,141,686			22		900,000	19,621		2,697,112
8 土木費	413,034	341,319	259,228		20,454	1,487,586						2,039,171		4,560,792
9 消防費	106,135	112,774	100		1,079,870	833,532								2,132,411
10 教育費	581,034	1,745,216	50,757	81,475	168,611	2,341,062			1,547					4,969,702
11 災害復旧費							10,000							10,000
12 公債費								4,411,841						4,411,841
13 諸支出金														0
14 予備費													50,000	50,000
合計	5,766,883	7,031,205	352,736	5,351,721	4,968,437	10,347,985	10,000	4,411,841	138,926	595,200	963,840	3,971,226	50,000	43,960,000
前年度合計	5,854,001	6,308,039	111,137	4,878,906	4,706,033	6,792,435	0	4,579,612	128,713	515,200	987,600	3,988,324	50,000	38,900,000
増減額	△87,118	723,166	241,599	472,815	262,404	3,555,550	10,000	△167,771	10,213	80,000	△23,760	△17,098	0	5,060,000
増減率(%)	△1.5	11.5	217.4	9.7	5.6	52.3	皆増	△3.7	7.9	15.5	△2.4	△0.4	0.0	13.0

平成26年度一般会計歳出構成比率



平成25年度一般会計歳出構成比率



平成26年度安曇野市各会計予算額一覧

単位：千円

会 計 名	平成26年度 当初予算	平成25年度 当初予算	比 較	対前年度 比率 %
安曇野市一般会計	43,960,000	38,900,000	5,060,000	13.0
安曇野市同和地区住宅新築資金等 貸付事業特別会計	844	742	102	13.7
安曇野市国民健康保険特別会計	10,786,838	10,688,245	98,593	0.9
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,007,006	890,543	116,463	13.1
安曇野市介護保険特別会計	8,840,195	8,257,437	582,758	7.1
安曇野市下水道事業特別会計	4,332,824	4,405,574	△ 72,750	△ 1.7
安曇野市農業集落排水事業特別会計	194,048	192,573	1,475	0.8
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,936	2,089	△ 153	△ 7.3
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	761	462	299	64.7
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,251	1,055	196	18.6
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	1,429	892	537	60.2
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,304	870	434	49.9
安曇野市産業団地造成事業特別会計	99,058	99,155	△ 97	△ 0.1
安曇野市観光宿泊施設事業特別会計	28,617	0	28,617	皆増
特別会計合計	25,296,111	24,539,637	756,474	3.1
総 計（一般会計+特別会計）	69,256,111	63,439,637	5,816,474	9.2

会 計 名 等		平成26年度 当初予算	平成25年度 当初予算	比 較	対前年度 比率 %
安曇野市水道事業会計	収益の収入	2,321,433	2,001,418	320,015	16.0
	収益の支出	2,027,382	1,823,926	203,456	11.2
	資本の収入	706,236	691,892	14,344	2.1
	資本の支出	2,307,626	2,263,319	44,307	2.0
安曇野市営宿舎事業会計	収益の収入	0	16,578	△ 16,578	皆減
	収益の支出	0	32,686	△ 32,686	皆減
	資本の収入	0	0	0	
	資本の支出	0	49,893	△ 49,893	皆減

平成26年度一般会計補正予算（第1号）の概要等

1 平成26年度一般会計補正予算（第1号）の編成方針等

○ 基本事項

『平成26年度当初予算の執行開始後間もない』こと、及び『増額補正に対応する財源確保が困難である』ことから、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ①市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する施設の修繕等であって、既決予算を超えると見込まれる部分の補正
- ②当初予算編成時に「諸条件が整い次第予算化を検討する」としたもののうち、要件を満たしたものであって、緊急を要するものの補正
- ③価格・単価高騰に起因して予算不足が生じるものであって、緊急を要するものの補正
- ④組織変更等に伴う所属変更のため、予算執行に支障をきたすものについての予算の組替え

2 補正予算見積状況

補正予算額	4億2,900万円
補正前の予算額	439億6,000万円
補正後の予算額	443億8,900万円

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	主な内容
10	生活保護費国庫負担金	113万2千円	就労自立給付金
10	地域介護・福祉空間整備交付金	9,766万8千円	認知症対応型共同生活介護施設、小規模多機能型居宅介護施設分 他
10	地域介護・福祉空間推進交付金	2,620万円	認知症対応型共同生活介護施設開設経費、小規模多機能型居宅介護施設開設経費 他
10	住宅手当等緊急特別措置事業補助金	43万2千円	緊急雇用創出事業臨時特例基金(住まい対策拡充等支援事業分)
10	農作物等災害緊急対策事業補助金	77万7千円	農作物等災害緊急対策事業補助(わさび種苗購入)
10	被災農業者向け経営体育成支援事業補助金	2億134万1千円	撤去費・再建築補助(パイプハウス等)、無利子資金助成
10	県有料道路通行料金負担軽減事業助成金	263万円	長野県有料道路通行料金負担軽減事業
10	指定寄附金	5万円	交通整備事業のため(市道新設改良事業)
10	財政調整基金繰入金	8,672万5千円	財源調整
12	安曇野の里管理運営基金収入	547万円	管理運営基金廃止に伴う収入
12	有料道路割引回数通行券販売代	657万5千円	長野県有料道路割引回数通行券販売代金

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
14	企画総務費	76万5千円	市制施行10周年事業
14	本庁財産管理費	994万2千円	設計監理委託料件数増
14	本庁舎管理費	69万2千円	支所案内板表示変更工事
16	生活保護総務費	194万2千円	就労自立給付金、支給に伴うシステム改修委託
16	児童館運営費	43万2千円	児童館火災報知機副受信機増設工事
16	介護保険対策費	1億2,406万9千円	施設開設準備及び施設整備補助金 介護保険特別会計繰出金
18	安曇野の里運営事業	547万1千円	安曇野の里管理運営基金廃止に伴い施設整備基金へ積立
18	畑作園芸振興事業	2億6,107万1千円	降雪災害復旧補助金（撤去費用補助、再建築費補助）等
18	畜産振興事業	101万1千円	悪臭発生原因調査業務
20	商業振興事業	468万1千円	空き店舗等活用促進事業増
20	交流促進事業	318万2千円	安曇野ハーフマラソンプレ大会補助金増
22	土木総務費	1,052万円	長野県有料道路割引回数通行券購入費
24	住宅管理費	300万円	柳瀬市営住宅駐車場移設工事

平成 26 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算(第 1 号)	43,960,000	429,000	44,389,000

安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	844		844
安曇野市国民健康保険特別会計	10,786,838		10,786,838
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,007,006		1,007,006
安曇野市介護保険特別会計 補正予算(第 1 号)	8,840,195	69,460	8,909,655
安曇野市下水道事業特別会計	4,332,824		4,332,824
安曇野市農業集落排水事業特別会計	194,048		194,048
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,936		1,936
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	761		761
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,251		1,251
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	1,429		1,429
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,304		1,304
安曇野市産業団地造成事業特別会計	99,058		99,058
安曇野市観光宿泊施設事業特別会計	28,617		28,617
特別会計合計	25,296,111	69,460	25,365,571
総計（一般会計＋特別会計）	69,256,111	498,460	69,754,571

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計 補正予算	収益的収入	2,321,433	2,321,433
	収益的支出	2,027,382	2,027,382
	資本的収入	706,236	706,236
	資本的支出	2,307,626	2,307,626
安曇野市宿舍事業会計	収益的収入	0	0
	収益的支出	0	0
	資本的収入	0	0
	資本的支出	0	0

ロ 補正予算（第2号）

平成26年度一般会計補正予算（第2号）の概要等

1 平成26年度一般会計補正予算（第2号）の編成方針等

○ 基本事項

一般会計補正予算（第2号）は、当初予算計上事業の実施にあたり、早期の契約発注と建設工事に必要な工期を確保するため、補正予算を編成することにした。

公立保育園整備事業

内容：平成26年度予算の減額及び債務負担行為限度額の追加

理由：入札不調による着工時期の遅れ、平成27年度までの債務負担行為追加

しゃくなげの湯整備事業

内容：平成26年度予算の減額及び債務負担行為限度額の変更

理由：設計内容見直しによる入札の遅れ、平成27年度までの債務負担行為増額

2 補正予算見積状況

補正予算額	△	7億4,000万円
補正前の予算額		443億8,900万円
補正後の予算額		436億4,900万円

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	主な内容
12	公共施設整備基金繰入金	△3億700万円	しゃくなげの湯整備事業
	福祉基金繰入金	△700万円	保育所建設事業（アルプス保育園）
12	（民生債） 旧合併特例事業債	△1億2,380万円	保育所建設事業（アルプス保育園）

12	(民生債) 施設整備事業債	△1億3,020万円	保育所建設事業(アルプス保育園)
12	(商工債) 旧合併特例事業債	△1億7,200万円	しゃくなげの湯整備事業

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
14	公立保育園整備費	△2億6,100万円	設計監理委託料 (△648万円) 保育園建設工事費 (△2億5,452万円)
14	しゃくなげの湯整備事業	△4億7,900万円	設計監理委託料 (△834万9千円) しゃくなげの湯整備 (△4億7,065万1千円)

5 債務負担行為

追加

事業名	金額	期間	設定を必要とする理由
アルプス保育園建設工事	2億6,752万円	平成27年度	事業期間が複数年度となるため
アルプス保育園建設工事 監理業務委託	648万円	平成27年度	事業期間が複数年度となるため

変更

事業名	金額	期間	変更理由
しゃくなげの湯整備工事	5億8,305万1千円 (補正前1億1,240万円)	平成27年度	年度支払額の変更
しゃくなげの湯整備工事 監理業務	1,274万9千円 (補正前440万円)	平成27年度	年度支払額の変更

平成 26 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算(第 2 号)	44,389,000	△740,000	43,649,000

安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業 特別会計	844		844
安曇野市国民健康保険特別会計	10,786,838		10,786,838
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,007,006		1,007,006
安曇野市介護保険特別会計 補正予算(第 1 号)	8,909,655		8,909,655
安曇野市下水道事業特別会計	4,332,824		4,332,824
安曇野市農業集落排水事業特別会計	194,048		194,048
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,936		1,936
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	761		761
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,251		1,251
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	1,429		1,429
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,304		1,304
安曇野市産業団地造成事業特別会計	99,058		99,058
安曇野市観光宿泊施設事業特別会計	28,617		28,617
特別会計合計	25,365,571		25,365,571
総計（一般会計＋特別会計）	69,754,571	△740,000	69,014,571

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計 補正予算	収益的収入	2,321,433		2,321,433
	収益的支出	2,027,382		2,027,382
	資本的収入	706,236		706,236
	資本的支出	2,307,626		2,307,626

ハ 補正予算（第3号）

平成26年度一般会計補正予算（第3号）の概要等

1 平成26年度一般会計補正予算（第3号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を的確に分析し、平成26年度の後期の必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ①情勢の変化及び今後の見通しなどの分析により、予算に不足が予測されるものの補正
- ②事業実施に関する諸条件が整ったことによる事業化の見通しがたったもので、緊急を要するなど、年度途中で事業実施に踏み込む正当な理由があるものの補正
- ③市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する施設の修繕等であって、既決予算を超える部分の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	10億8,700万円
補正前の予算額	436億4,900万円
補正後の予算額	447億3,600万円

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
4	土地改良事業地元分担金	△2,362万5千円	経営体育成基盤整備事業	県内示額変更による
4	道路復旧費原因者負担金	1,350万円	道路橋梁維持費	下水道舗装復旧負担金
4	共通番号制度対応システム整備費補助金	1,656万4千円	電算管理費	社会保障・税番号制度対応システム整備費
6	保険基盤安定負担金(県)	3,145万1千円	国保会計繰出金	保険基盤安定支援分 保険基盤安定軽減分
6	地域人づくり事業	120万円	後継者対策事業	新規就農促進支援事業
6	青年就農給付金	450万円	後継者対策事業	青年就農給付金(経営開始型)
6	森林健全化推進事業補助金(県)	5,028万3千円	松くい虫被害対策事業	保全松林健全化整備事業 (伐倒駆除外)
8	市有地売却収入	407万3千円	一般財源	市有地売却収入
8	指定寄附金	262万8千円	まちづくり推進事業外 工業振興事業外	指定寄附金(97万8千円) ふるさと寄付(165万円)
8	財政調整基金繰入金	301万7千円	一般財源	財源調整による
8	庁舎建設基金繰入金	1,113万9千円	本庁舎建設事業	インフレスライド条項適用により工事費増
8	繰越金	7億9,764万3千円	一般財源	前年度繰越金の確定による
10	社会就労センター作業工賃	600万円	三郷社会就労センター事業費	社会就労センター作業工賃増
10	県水産試験場用地借地料	△805万7千円	明科支所費	県水産試験場用地借地料減
10	スポーツ振興くじ助成金	866万4千円	交流促進事業外	ハーフマラソン補助金外

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
10	旧合併特例事業債	1億9,030万円	本庁舎建設事業 市道新設改良事業	庁舎建設事業(2億1,160万円) 市道新設改良事業(2,370万円)外
10	公共事業等債	△3,380万円	県営土地改良事業 経営体育成基盤整備事業	県営かんがい排水事業(△1,250万円) 県営ほ場整備事業(△2,130万円)
10	防災対策事業債	△70万円	非常備消防費	防災基盤整備事業 契約額による(消防車両1台)
10	全国防災事業債	△1億350万円	穂高公民館管理費 小学校施設改修事業外	起債内容の変更に伴う減 (穂高会館非構造部材分、学校分減)
10	緊急防災減災事業債	9,690万円	穂高公民館管理費	全国防災事業債より変更に伴う増 (穂高会館非構造部材分)

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書ページ	事業名	増(減)額	主な内容
14	本庁舎建設事業	2億2,279万4千円	インフレスライド条項適用による
14	三郷支所等整備事業	425万5千円	三郷公民館等耐震改修設計業務
14	明科支所費	△836万9千円	県水産試験場土地借地料等減
16	基金積立金	4億3,000万円	財政調整基金4億3,000万円積立 (繰越金の1/2以上を積立てる)
24	国保会計繰出金	4,812万8千円	国保税軽減対象拡大に伴う保険基盤安定軽減分繰出額等増
32	予防接種事業	3,782万8千円	水痘増2,891万4千円 成人用肺炎球菌増2,986万9千円 子宮頸がん減△2,095万5千円

36	消費拡大対策事業	104万8千円	農林業まつり
38	後継者対策事業	570万円	青年就農給付金等増
40	松くい虫被害対策事業	1億1,119万8千円	松枯損木伐倒駆除外
40	土地改良施設維持管理適正化事業	240万円	土地改良区負担金
40	市単土地改良事業	586万7千円	排水路工事、農道改良用地費
42	県営土地改良事業	△1,240万円	県営農道整備事業算定業務
42	多面的機能支払交付金	700万円	農地・水保全活動支援補助金増
42	経営体育成基盤整備事業	△4,725万円	烏川県圃負担金内示額による減
44	商業振興事業	56万1千円	商店街創造支援事業補助（豊科）
44	交流促進事業	1,200万円	ハーフマラソン大会補助（H26、H27大会分）
46	受入体制整備事業	120万円	山岳観光推進実行委員会補助
48	土木総務費	470万円	明科駅前広場概略設計業務
48	地籍管理費	900万円	地籍管理システム構築業務外
48	道路橋梁維持費	7,081万円	道路等維持工事外
48	除雪対策費	570万3千円	小型除雪機購入外
48	市道新設改良事業	6,945万円	測量設計・道路改良工事増
50	都市公園等維持管理事業	1,280万2千円	公園維持工事増
52	防災無線維持管理費	312万9千円	デジタル移動系防災無線 FWA 設備出力変更工事
52	災害対策費	592万1千円	防災広場建築工事増外
56	小学校総務管理費	4,301万4千円	穂高南小駐車場土地開発基金から移行

58	小学校施設改修事業	232万2千円	三郷小体育館非構造部材耐震化設計委託
参考	人件費（給料・手当・共済）	768万2千円	共済負担金負担率の増などによる

5 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

追加

事業名	金額	期間	設定を必要とする理由
緊急雇用創出地域人づくり事業業務	360万円	平成27年度	事業期間が複数年（H26～H27）となる見込みのため
信州安曇野ハーフマラソン実行委員会補助事業	1,850万円	平成27年度	本大会開催に向け事業期間が複数年（H26～H27）となる見込みのため

平成 26 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算(第3号)	43,649,000	1,087,000	44,736,000

安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業 特別会計 補正予算(第1号)	844	245	1,089
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算(第1号)	10,786,838	260,331	11,047,169
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算(第1号)	1,007,006	16,009	1,023,015
安曇野市介護保険特別会計 補正予算(第2号)	8,909,655	265	8,909,920
安曇野市下水道事業特別会計 補正予算(第1号)	4,332,824	9,464	4,342,288
安曇野市農業集落排水事業特別会計	194,048		194,048
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,936		1,936
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	761		761
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,251		1,251
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	1,429		1,429
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,304		1,304
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算(第1号)	99,058	0	99,058
安曇野市観光宿泊施設特別会計 補正予算(第1号)	28,617	800	29,417
特別会計合計	25,365,571	287,114	25,652,685
総計(一般会計+特別会計)	69,014,571	1,374,114	70,388,685

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計 補正予算	収益的収入	2,321,433	2,321,433
	収益的支出	2,027,382	2,027,382
	資本的収入	706,236	706,236
	資本的支出	2,307,626	2,307,626

(2) 予算執行状況 (平成26年9月末現在)

ア 会計別予算執行状況

歳入予算執行

歳入予算の執行状況は予算比で41.0%、調定比で61.8%となった。

なお、予算現額は、平成25年度の繰越明許費、事故繰越しに係る歳入予算を含みます。

(単位：千円、%)

会計名称	予算現額	調定額	収入累計額	収入率	
				予算比	調定比
一般会計	45,128,348	26,148,227	18,634,712	41.3	71.3
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,089	150,690	1,040	95.5	0.7
安曇野市国民健康保険特別会計	11,047,169	10,013,068	4,481,609	40.6	44.8
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,023,015	981,892	498,648	48.7	50.8
安曇野市介護保険特別会計	8,909,920	7,373,296	3,481,192	39.1	47.2
安曇野市下水道事業特別会計	4,342,288	2,164,328	1,816,829	41.8	83.9
安曇野市農業集落排水事業特別会計	194,048	97,217	94,633	48.8	97.3
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,936	1,789	1,789	92.4	100.0
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	761	250	250	32.9	100.0
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,251	969	969	77.5	100.0
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	1,429	1,132	1,132	79.2	100.0
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,304	1,065	1,065	81.7	100.0
安曇野市産業団地造成事業特別会計	99,058	650	650	0.7	100.0
安曇野市観光宿泊施設特別会計	29,417	1,677	0	0.0	0.0
計	70,781,033	46,936,250	29,014,518	41.0	61.8

歳出予算執行

歳出予算の執行状況は負担行為済比較で52.2%、支出済比で36.5%となった。

なお、予算現額は、平成25年度の繰越明許費、事故繰越しに係る歳出予算を含みます。

(単位：千円、%)

会計名称	予算現額	支出負担 行為済額	支出累計額	執行率	
				負担行為	支出済
一般会計	45,128,348	24,458,108	15,657,443	54.2	34.7
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,089	11	11	1.0	1.0
安曇野市国民健康保険特別会計	11,047,169	6,215,876	4,369,922	56.3	39.6
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,023,015	559,188	446,341	54.7	43.6
安曇野市介護保険特別会計	8,909,920	3,468,238	3,417,736	38.9	38.4
安曇野市下水道事業特別会計	4,342,288	2,101,406	1,841,649	48.4	42.4
安曇野市農業集落排水事業特別会計	194,048	113,850	94,732	58.7	48.8
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,936	157	148	8.1	7.6
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	761	67	52	8.8	6.8
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,251	49	33	3.9	2.6
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	1,429	49	33	3.4	2.3
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,304	49	33	3.8	2.5
安曇野市産業団地造成事業特別会計	99,058	186	122	0.2	0.1
安曇野市観光宿泊施設特別会計	29,417	26,853	7,309	91.3	24.8
計	70,781,033	36,944,087	25,835,564	52.2	36.5

※予算現額には繰越予算を含む。表示単位未満は四捨五入。

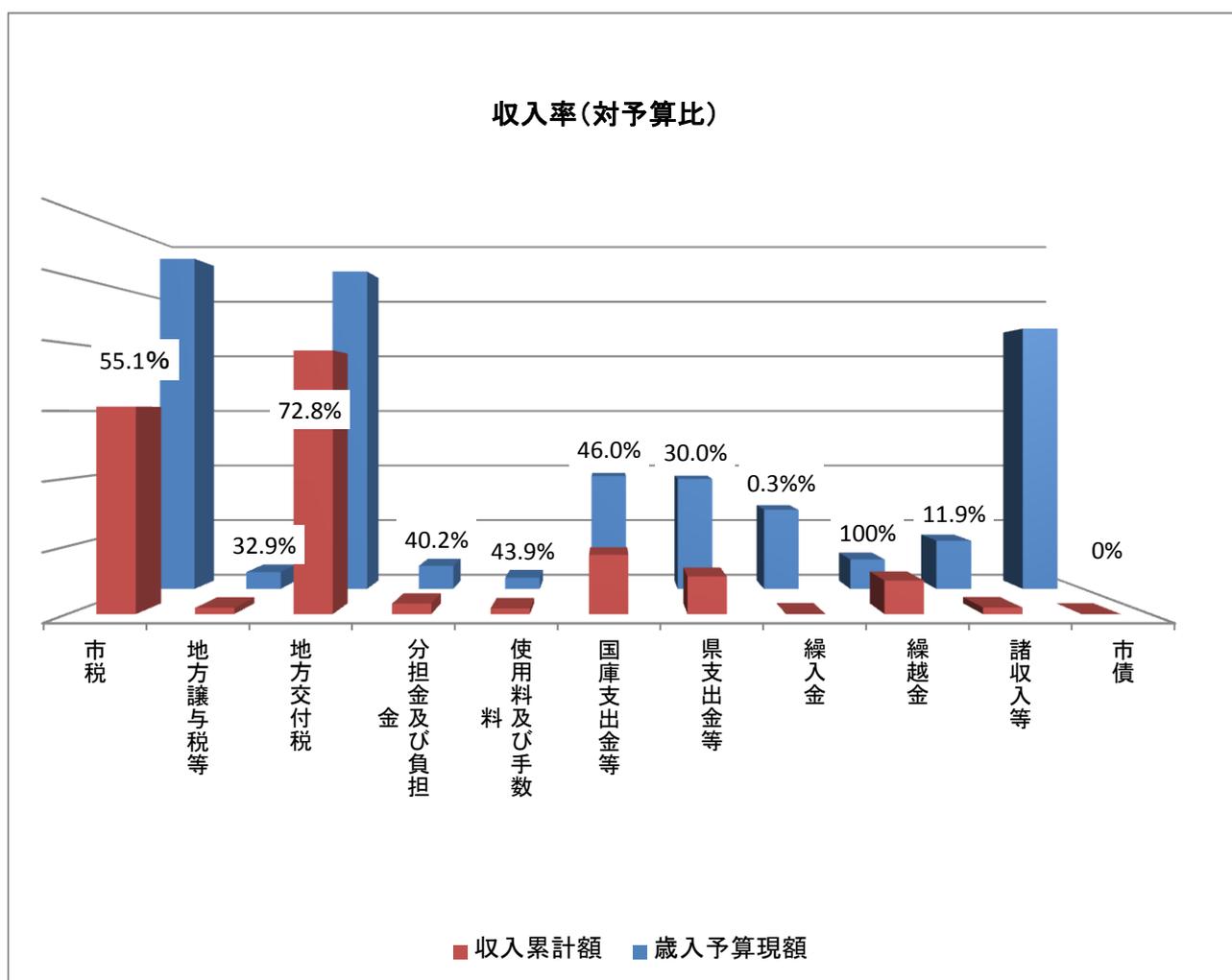
イ 一般会計予算の執行状況

歳入執行状況

(単位：千円、%)

款 名 称	予算現額	調定額	収入累計額	収入率	
				予算比	調定比
1 市税	11,129,070	11,641,012	6,127,868	55.1	52.6
2 地方譲与税	500,000	132,806	132,806	26.6	100.0
3 利子割交付金	23,000	8,651	8,651	37.6	100.0
4 配当割交付金	20,000	11,280	11,280	56.4	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000	0	0	0.0	0.0
6 地方消費税交付金	1,250,000	603,224	603,224	48.3	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	43,000	14,836	14,836	34.5	100.0
8 自動車取得税交付金	60,000	11,747	11,747	19.6	100.0
9 地方特例交付金	66,000	53,454	53,454	81.0	100.0
10 地方交付税	10,700,000	7,787,407	7,787,407	72.8	100.0
11 交通安全対策特別交付金	18,400	7,233	7,233	39.3	100.0
12 分担金及び負担金	774,240	614,692	311,479	40.2	50.7
13 使用料及び手数料	382,569	287,641	167,755	43.8	58.3
14 国庫支出金	3,786,667	2,817,978	1,741,397	46.0	61.8
15 県支出金	2,313,596	810,192	462,232	20.0	57.1
16 財産収入	88,622	19,024	11,958	13.5	62.9
17 寄附金	2,680	4,121	3,901	145.6	94.7
18 繰入金	2,667,989	7,202	7,202	0.3	100.0
19 繰越金	992,309	992,306	992,306	100.0	100.0
20 諸収入	1,533,906	323,422	177,976	11.6	55.0
21 市債	8,775,300	0	0	0.0	0.0
計	45,128,348	26,148,228	18,634,712	41.3	71.3

収入率(対予算比)

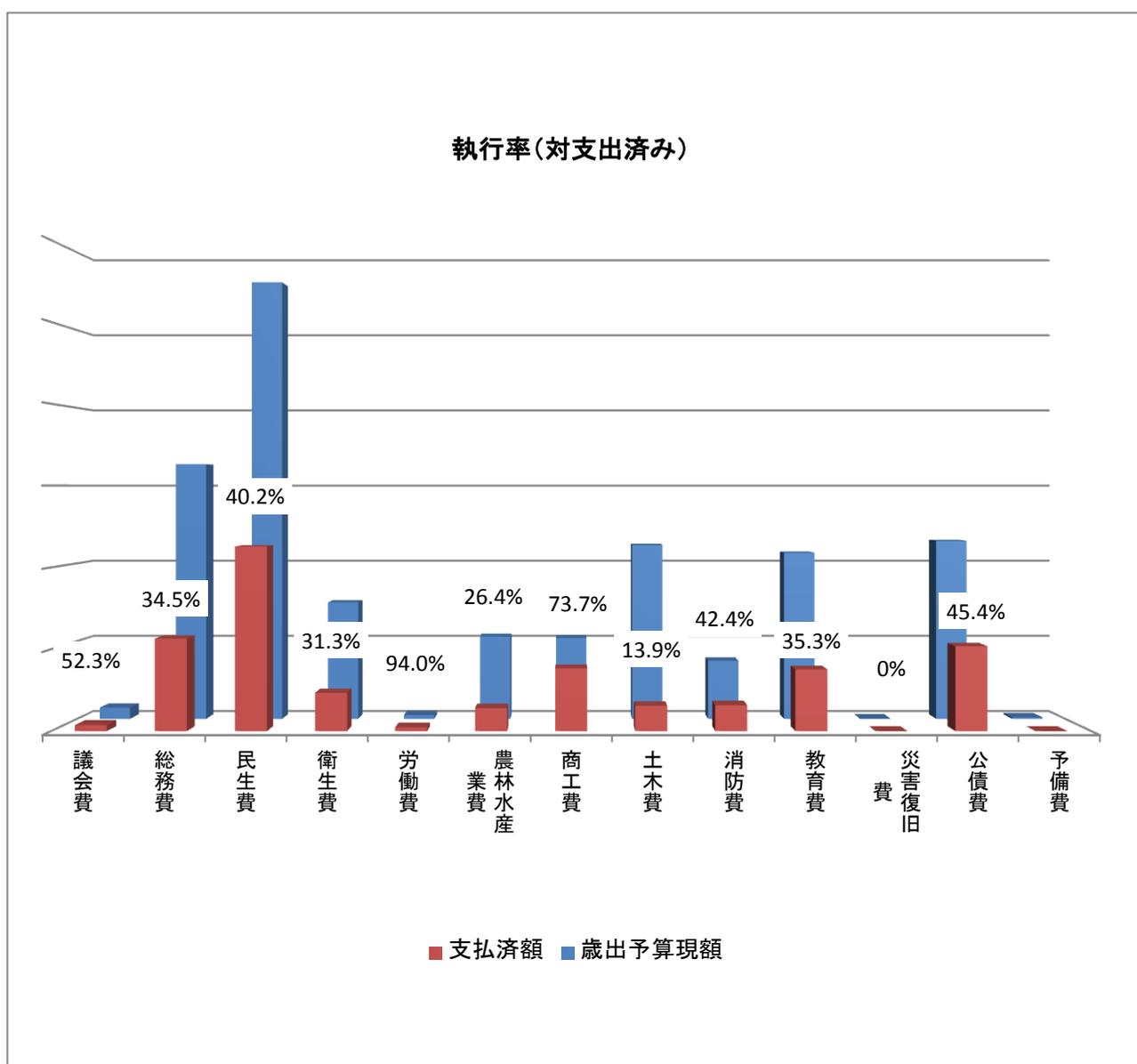


歳出執行状況

(単位：千円、%)

款 名 称	予算現額	支出負担行為済額	支出累計額	執行率	
				負担行為済	支出済
1 議会費	287,681	169,054	150,564	58.8	52.3
2 総務費	6,550,173	4,415,914	2,262,180	67.4	34.5
3 民生費	11,228,514	5,651,810	4,512,149	50.3	40.2
4 衛生費	2,995,789	1,415,552	937,252	47.3	31.3
5 労働費	96,346	90,953	90,571	94.4	94.0
6 農林水産業費	2,117,603	935,673	559,640	44.2	26.4
7 商工費	2,081,720	1,723,678	1,534,891	82.8	73.7
8 土木費	4,475,884	1,197,629	622,533	26.8	13.9
9 消防費	1,497,371	1,248,860	634,598	83.4	42.4
10 教育費	4,270,553	2,606,113	1,509,113	61.0	35.3
11 災害復旧費	4,000	0	0	0.0	0.0
12 公債費	4,579,613	2,077,154	2,077,154	45.4	45.4
14 予備費	35,924	0	0	0.0	0.0
計	40,221,171	21,532,390	14,890,645	53.5	37.0

※予備費は50,000千円を当初予算で計上した。予備費充用が合計で14,076千円行われたため
 予算現額は35,924千円。



ウ 地方交付税・財政力指数の状況

地方交付税算定額、財政力指数の推移

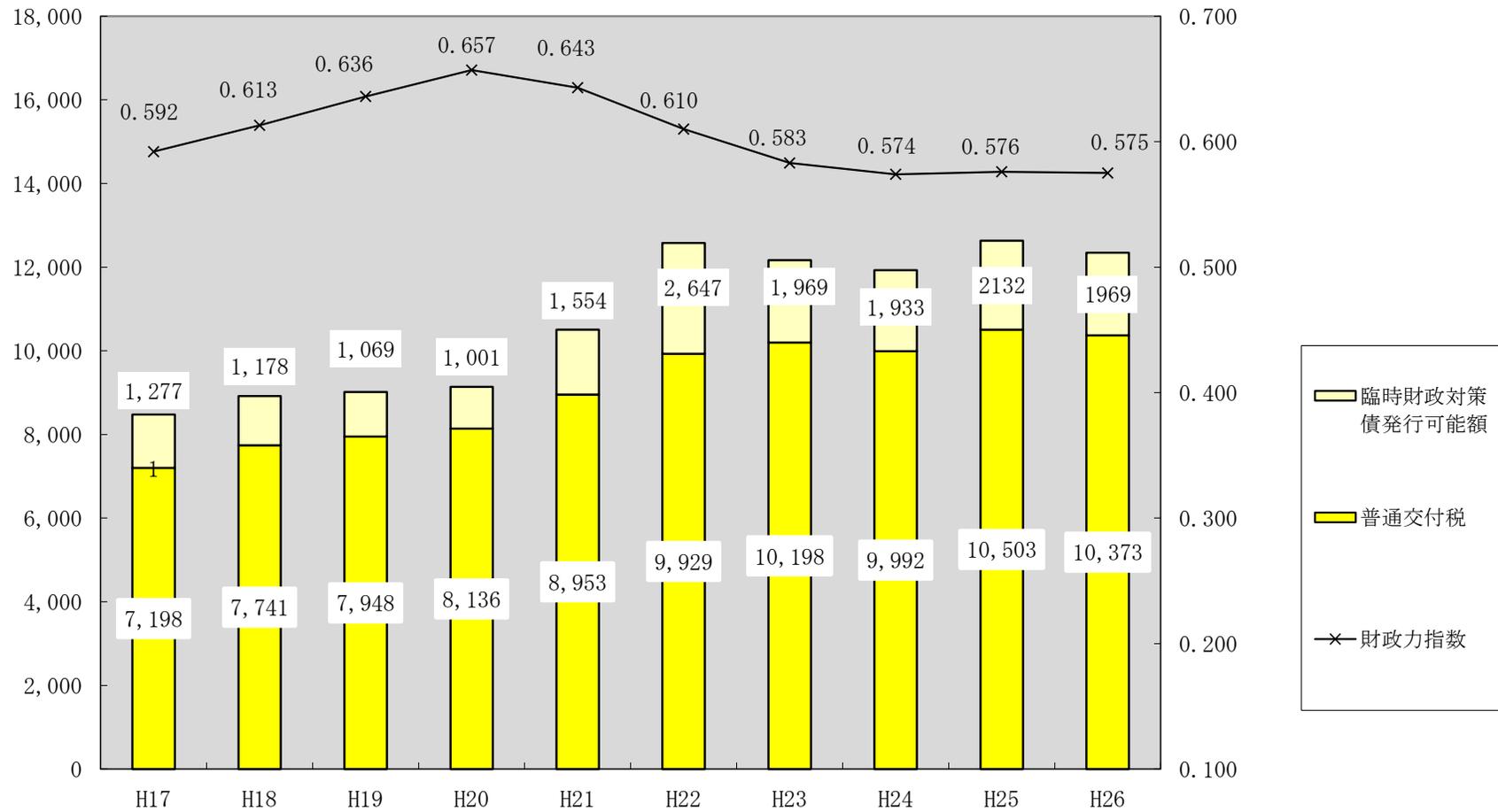
(単位：千円)

		基準財政収入額A	基準財政需要額B	普通交付税 (B-A)	財政力指数 (単年)	財政力指数 (3年平均)	地方交付税に係る全体的な情勢
旧町村単純合計	平成17年	10,422,939	17,620,741	7,197,802	0.592	0.592	
安曇野市	平成18年	10,907,726	16,594,879	5,687,153	0.657	0.613	平成18年度 三位一体の改革実施、税源移譲、国庫補助金廃止、徴税等行革取組みに係る算定実施。
	〃 (算定替)	10,937,963	18,678,870	7,740,907	0.586	0.589	
	平成19年	11,100,686	16,835,331	5,734,645	0.659	0.636	平成19年度 基本方針2006に沿った行革努力・歳出削減を前提とした需要額の見直し。
	〃 (算定替)	11,131,804	19,080,103	7,948,299	0.583	0.587	
	平成20年	11,369,917	17,360,821	5,990,904	0.655	0.657	平成20年度 基本方針2007に沿った需要額の見直し。地方再生対策費と減収補てん特例交付金の創設
	〃 (算定替)	11,400,950	19,537,190	8,136,240	0.584	0.584	
	平成21年	10,651,331	17,297,663	6,646,332	0.616	0.643	平成21年度 地域雇用創出推進費と減収補てん特例交付金（自動車取得税交付金減収分）の創設
	〃 (算定替)	10,683,507	19,636,775	8,953,268	0.544	0.570	
	平成22年	9,734,208	17,391,747	7,657,539	0.560	0.610	平成22年度 雇用対策・地域資源活用臨時特例費の創設。地方が自由に財源を増やすため地方交付税総額の増額
	〃 (算定替)	9,767,776	19,696,606	9,928,830	0.496	0.541	
	平成23年	10,025,537	17,485,149	7,459,612	0.573	0.583	平成23年度 雇用対策・地域資源活用推進費の創設。東日本大震災の被災団体に対する算定上の特例。
	〃 (算定替)	10,058,433	20,256,318	10,197,885	0.497	0.512	
	平成24年	10,384,541	17,627,591	7,243,050	0.589	0.574	平成24年度 「地方再生対策費」と「地域活性化・雇用等対策」を「地域経済基盤強化・雇用等対策費」に整理統合。東日本大震災分は別枠として整理。
	〃 (算定替)	10,417,508	20,409,819	9,992,311	0.510	0.501	
平成25年	10,058,717	17,742,930	7,684,213	0.567	0.576	平成25年度 地方公務員給与費削減に係る算定、「地域の元気づくり推進費」の創設、臨時財政対策債の配分を全て財源不足方式に変更。	
〃 (算定替)	10,091,371	20,594,059	10,502,688	0.490	0.499		
平成26年	10,328,171	18,164,768	7,836,597	0.569	0.575	平成26年度 消費税率の引き上げに伴う社会保障の充実分の地方負担額の算入、「地域の元気創造事業費」の算定、市町村合併に伴う行政区域の広域化を反映した「支所費」の算定等が追加された。	
〃 (算定替)	10,360,021	20,749,644	10,389,623	0.499	0.500		

※錯誤前、調整前の数値のため実際の交付額と相違する場合があります

地方交付税交付額・財政力指数の推移

(単位：百万円)



2 財産、地方債の状況

(1) 基金現在高見込み(平成26年9月末見込み)

基金の状況

単位:千円

名称等	平成21年度 見込額	平成22年度 見込額	平成23年度 見込額	平成24年度 見込額	平成25年度 見込額	平成26年度 見込額		
	年度末	年度末	年度末	年度末	年度末	積立額	取崩額	年度末
財政調整基金	4,406,006	4,693,942	4,794,095	4,904,882	4,951,967	453,152	681,568	4,723,551
減価基金	1,661,430	2,237,402	2,577,317	1,902,002	2,118,109	8,426	429,982	1,696,553
基金整備								
公共施設整備基金	1,290,230	1,902,449	2,638,542	2,921,396	3,751,975	10,978	811,600	2,951,353
安曇野市本庁舎等建設事業基金		300,000	500,840	502,973	435,878	2,229	341,348	96,759
地域振興基金	2,608,904	2,518,843	3,028,661	2,808,268	2,714,719		100,515	2,614,204
市営住宅整備基金	26,460	26,598	26,734	26,848				
分収造林事業基金	2,398	2,411	2,423	2,433	2,444	11		2,455
旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金	187,930	161,672	150,414	132,175	129,737	577	500	129,814
旧穂高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金	7,628	7,367	5,410	5,139	4,862	23	500	4,385
国際化								
人材育成基金	6,816	6,852	6,207	6,233	6,261	28	2,000	4,289
国際交流基金	23,648	22,798	21,948	21,064	20,275	93	884	19,484
社会福祉								
福祉基金	490,909	464,646	430,646	410,647	518,551	2,442	197,000	323,993
地域振興整備基金	81,975	70,907	71,466	71,945				
堀金保育園建設基金								
特定目的基金								
産業振興								
ふるさと・水と土保全基金	41,593	41,593	41,593	41,593	41,593			41,593
ふれあい体験館基金	12,788	12,855	12,921	12,975	6,702		6,702	
豊科安曇野の里基金	6,787	6,843	6,879	6,499	10,772	10,790	5,290	16,272
天蚕振興基金	6,122	6,154	4,862	4,884	4,906	22		4,928
三郷農林漁業体験実習館基金	9,341	2,644	5,174	22,551	21,062	20,710	20,960	20,812
堀金産地形成促進施設基金	17,996	17,200	3,692	16	2,357	2,350	1,400	3,307
堀金観光開発基金	401,086	445,408	326,927	50,294	77,755	56,752	20,257	114,250
教育文化								
芸術文化施設整備基金	742	823	-1					
豊科図書館建設事業基金	94,528							
三郷図書館建設事業基金	304,925	306,505	308,077	309,390	310,782	1,371		312,153
義務教育施設整備基金	12,156	12,219	12,282	12,334				
青少年健全育成基金	5,493	5,522	5,550	5,572	5,597	25		5,622
青少年交流事業支援基金	6,181	6,213	6,245	6,271	6,299	28		6,327
博物館等美術品取得及び特別企画展開催基金	21,179	21,289	21,398	21,489	17,586	96		17,682
市名誉市民田淵行男顕彰基金	4,601	3,623	3,641	3,657	2,674	17	500	2,191
奨学金基金	1,514	1,521	1,829	2,137	2,447	9		2,456
その他								
霊園施設整備基金	102,835	122,520	146,455	159,394	113,911	4,294	1,510	116,695
ふるさとづくり基金	17,043	15,133	13,210	11,267	9,318	50	2,000	7,368
西穂高会館維持運営基金	3,064	3,080	3,096	3,109	3,123	14	387	2,750
小計	11,864,308	13,447,032	15,178,533	14,389,437	15,291,662	574,487	2,624,903	13,241,246
土地開発基金								
現金・預金	191,024	192,014	192,999	193,821	194,693	859		195,552
土地	327,963	327,963	327,963	327,963	169,309		42,779	126,530
特別会計								
国民健康保険支払準備基金	1,032,144	1,116,008	1,110,000	1,014,729	987,795	54,496	594,990	447,301
上川手財産区基金	9,540	8,792	7,838	7,571	6,596	34	250	6,380
北の沢山林財産区基金	11,902	11,660	11,720	11,070	11,216	50	500	10,766
有明山林財産区基金	21,234	21,326	21,449	21,540	21,637	96		21,733
富士尾沢山林財産区基金	1,657	1,665	1,673	1,680	1,688	8		1,696
穂高山林財産区基金	1,316	1,322	1,329	1,335	1,341	6		1,347
安曇野市外1市山林組合基金								
旧穂高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金								
介護保険支払準備基金	225,680	251,941	190,725	255,234	296,677	1,130	122,132	175,675
介護従事者処遇改善臨時特例基金	20,779							
保養施設経営基金								
農業集落排水事業建設基金	22,519	22,628	22,743	22,840	22,943	102		23,045
公共下水道建設基金	1,198,200	1,022,925	804,120	606,885	488,917	921	200,000	289,838
小計	2,544,971	2,458,267	2,171,597	1,942,884	1,838,810	56,843	917,872	977,781
合計	14,928,266	16,425,276	17,871,092	16,854,105	17,494,474	632,189	3,585,554	14,541,109

(2) 地方債現在高見込み(平成26年9月末現在)

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び
当該年度末における現在高の見込みに関する調書

(単位:千円)

区 分	前々年度末 現在高	前年度末 現在高見込額	当該年度中増減見込		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
1 普通債	21,927,977	23,305,506	6,931,100	2,603,930	27,632,676
(1) 総務	4,534,093	5,626,607	3,058,900	532,646	8,152,861
(2) 民生	2,588,376	2,595,982	559,700	271,960	2,883,722
(3) 衛生	2,934,378	3,141,042	595,200	227,935	3,508,307
(4) 労働					
(5) 農林水産	2,658,141	2,245,180	39,900	489,197	1,795,883
(6) 商工		131,000	246,600	10,060	367,540
(7) 土木	2,831,848	2,801,424	546,800	348,497	2,999,727
(8) 消防	358,142	353,820	392,800	51,608	695,012
(9) 教育	6,022,999	6,410,451	1,491,200	672,027	7,229,624
2 災害復旧債	59,708	42,209		17,716	24,493
(1) 土木	52,156	36,857		15,491	21,366
(2) 農林	7,552	5,352		2,225	3,127
3 その他	14,979,368	15,136,759	1,700,000	1,372,618	15,464,141
(1) 減収補てん債	1,250				
(2) 減税補てん債	1,184,927	920,335		267,351	652,984
(3) 臨時税収補てん債	178,195	143,618		35,276	108,342
(4) 臨時財政対策債	13,614,996	14,072,806	1,700,000	1,069,991	14,702,815
合 計	36,967,053	38,484,474	8,631,100	3,994,264	43,121,310

3 公営事業の業務状況

水道事業

1 平成26年度水道事業会計の予算について

当年度予算における収益的収入は、4月から消費税率が引き上げられたことに伴い料金改定を行ったことから給水収益1,874,500千円を見込み、総額2,321,433千円としています。当年度は地方公営企業法改正(以下「法改正」という。)に伴う会計制度の見直しにより、新たに長期前受金戻入等の科目を追加しました。

また、資本的支出では三郷地域第一次拡張事業996,407千円、中央監視制御設備統合工事372,650千円、三郷地域配水管洗浄業務141,786千円が主な事業です。

平成26年度水道事業会計予算の執行状況

(1) 収益的収支

① 収入

(単位:千円)

項	目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合
営業収益	給水収益	1,874,500	0	1,874,500	940,162	50.16%
	受託工事収益	4,400	0	4,400	1,519	34.52%
	その他営業収益	141,451	0	141,451	13,314	9.41%
営業外収益	受取利息及び配当金	10,000	0	10,000	631	6.31%
	雑収益	1,302	0	1,302	796	61.14%
	長期前受金戻入	289,777	0	289,777	0	0.00%
特別利益	固定資産売却収益	1	0	1	0	0.00%
	過年度損益修正益	1	0	1	0	0.00%
	その他特別利益	1	0	1	0	0.00%
合	計	2,321,433	0	2,321,433	956,422	41.20%

② 支出

(単位:千円)

項	目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合
営業費用	原水及び浄水費	233,782	0	233,782	93,022	39.79%
	配水及び給水費	262,865	0	262,865	83,263	31.68%
	受託工事費	4,400	0	4,400	1,381	31.39%
	総係費	170,947	0	170,947	60,178	35.20%
	減価償却費	1,084,339	0	1,084,339	0	0.00%
	資産減耗費	33,100	0	33,100	0	0.00%
	その他営業費用	36	0	36	0	0.00%
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	200,843	0	200,843	102,056	50.81%
	雑支出	101	0	101	0	0.00%
	消費税及び地方消費税	15,000	0	15,000	0	0.00%
特別損失	固定資産売却損	1	0	1	0	0.00%
	過年度損益修正損	2,000	0	2,000	2,072	103.60%
	その他特別損失	9,968	0	9,968	9,967	99.99%
予備費		10,000	0	10,000	0	0.00%
合	計	2,027,382	0	2,027,382	351,939	17.36%

(2) 資本的収支

① 収入

(単位:千円)

項 目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合
負担金	82,806	0	82,806	21,413	25.86%
補助金	28,230	0	28,230	0	0.00%
出資金	595,200	0	595,200	0	0.00%
合 計	706,236	0	706,236	21,413	3.03%

② 支出

(単位:千円)

項 目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合	
建設改良費	配水設備工事費	915,199	0	915,199	70,935	7.75%
	量水器費	1,243	0	1,243	0	0.00%
	固定資産購入費	17,513	0	17,513	0	0.00%
	拡張事業費	996,407	0	996,407	306,588	30.77%
	改良費	817	0	817	0	0.00%
企業債償還金	628,789	0	628,789	312,757	49.74%	
合 計	2,559,968	0	2,559,968	690,280	26.96%	

※ 当初予算額には、継続費通次繰越額 252,342千円を含む。

2 平成26年度上半期の損益計算について (平成26年4月1日から9月30日まで)

平成26年度上半期における損益計算では160,256千円の純利益となりました。
 昨年度の上半期と比較すると、利益は65,963千円増加しました。

(単位:千円)

営業収益	896,537	
営業費用	768,470	
(減価償却費については、予定額の2分の1を計上)		
営業利益		128,067
営業外収益	146,284	
(長期前受金戻入については、予定額の2分の1を計上)		
営業外費用	102,056	
		44,228
経常利益		172,295
特別利益	0	
特別損失	12,039	
		▲ 12,039
上半期純利益		160,256

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産	千円	千円	千円	千円
イ 土地		553,642		
ロ 建物	953,694			
減価償却累計額	△ 344,963	608,731		
ハ 構築物	33,411,799			
減価償却累計額	△ 13,092,457	20,319,342		
ニ 機械及び装置	5,328,695			
減価償却累計額	△ 3,441,324	1,887,371		
ホ 車両及び運搬具	20,104			
減価償却累計額	△ 15,059	5,045		
ヘ 工具器具及び備品	41,691			
減価償却累計額	△ 25,813	15,878		
ト 建設仮勘定		374,929		
有形固定資産合計			23,764,938	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		27,067		
ロ 電話加入権		161		
無形固定資産合計			27,228	
(3) 投資				
イ 投資その他資産		26		
投資合計			26	
固定資産合計				23,792,192

(注) 固定資産については、年度末に計上予定である減価償却額の2分の1相当額を累計額に計上

2 流 動 資 産

(1) 現金預金		3,277,101		
(2) 未収金		187,583		
(3) 貸倒引当金		0		
(4) 貯蔵品		6,781		
(5) 前払金		133,127		
(6) その他流動資産		36,140		
流動資産合計			3,640,732	
資産合計				<u>27,432,924</u>

固定資産の状況

固定資産における上半期分減価償却費計上額は542,170千円で、償却後の固定資産計上額は23,792,192千円となります。

なお、法改正に伴い、期首時点において償却資産の減価償却累計額に1,394,085千円を追加償却として計上しています。

流動資産の状況

9月末現在における現金預金の保有額は3,277,101千円です。

また、未収金については187,583千円となっています。

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債			9,031,534	
固定負債合計				9,031,534
4 流動負債				
(1) 企業債			316,030	
(2) 未払金			0	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金			0	
ロ 法定福利費引当金			0	
ハ 修繕引当金			124,167	
(4) 前受金			1	
(5) その他流動負債			60,083	
流動負債合計				500,281
5 繰延収益				
イ 長期前受金			11,803,509	
ロ 収益化累計額			△ 5,027,265	
繰延収益合計				6,776,244
負債合計				16,308,059

(注) 収益化累計額については、年度末に計上予定である収益化累計額の2分の1相当額を累計額に計上

資本の部

6 資本金				
(1) 自己資本金			6,076,405	
資本金合計				6,076,405
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		2,757		
ロ 工事負担金		186,178		
ハ その他資本剰余金		1,205		
ニ 補助金		3,408		
資本剰余金合計			193,548	
(2) 利益剰余金				
イ 建設改良積立金		1,087,300		
ロ 前年度繰越利益剰余金		565		
ハ その他未処分利益剰余金変動額		3,606,791		
ニ 中間決算純利益		160,256		
利益剰余金合計			4,854,912	
剰余金合計				5,048,460
資本合計				11,124,865
負債資本合計				27,432,924

固定負債・流動負債の状況

企業債は9月に316,030千円の定期償還を行い、当年度末には9,031,534千円の残高となる見込みです。

法改正に伴い借入金(企業債)は「資本の部」から「負債の部」へ移行したほか、新たに繰延収益勘定が追加となっています。

利益剰余金の状況

積立金、前年度繰越利益剰余金、その他未処分利益剰余金変動額積立及び当年度中間決算純利益の合計は4,854,912千円となります。

ア 地方財政状況調査（決算統計）

地方財政状況調査とは、地方自治法第252条の17の5に基づいて行われる調査で、地方財政法第30条の2の規定により、国会に報告されるとともに公表されます。

地方財政状況調査は、当該年度の決算に基づいて行われますが、地方公共団体には多様な会計が存在していることから、「普通会計」と「公営事業会計」の2つに分けて調査することとされています。

なお、地方公共団体の間の画一性をとるため、統計的な要素を加味しながら調査するため、各会計毎の実決算額と地方財政状況調査における決算額には差異があるとともに、目的別、性質別経費の計上方法にも違いがあります。これは、全国統一の方法により、集計を行うことにより、全国的に地方公共団体間の比較分析を行うためです。

また、公営事業会計のうちの公営企業会計については、別に調査されています。安曇野市においては、下水道事業、農業集落排水事業、産業団地造成事業特別会計、水道事業、市営宿舍事業が該当します。

ここでは、地方財政状況調査対象のうち、普通会計を中心にその概要を説明します。

イ 地方財政状況調査対象会計の状況

単位：千円

	実決算額			地方財政状況調査の決算額				摘 要 (実決算額と違いが生じる要素)	
	歳入決算額	歳出決算額	収 支	会計	歳入決算額	歳出決算額	収 支		
一 般 会 計	40,680,063	39,687,757	992,306	普通 会計	40,673,177	39,680,625	992,552	普通会計内の繰出・繰入 (1,519)を控除 後期高齢者医療広域連合 で経理する職員人件費分 (7,174)を控除	
同和地区住宅新 築資金貸付事業 特 別 会 計	1,807	1,561	246						
国民健康保険特 別 会 計	10,762,318	10,465,994	296,324	公 営 事 業 会 計	同 左	10,892,628	10,596,304	296,324	国民健康保険事業に対応 する人件費(130,310) を追加
後期高齢者医療 特 別 会 計	920,299	904,288	16,011		同 左	958,677	942,666	16,011	後期高齢者医療事業に対 応する人件費(62,464) を追加 後期高齢者医療広域連合 で経理する事務費分 (24,086)を控除
介護保険特別会 計	8,088,316	8,013,771	74,545		保険事業 勘 定	8,166,733	8,092,188	74,545	介護保険事業に対応する 人件費(93,376)を追加
					介護サビ ス事業勘 定	14,959	14,959	0	介護サビ ス分を分離
上川手山林財産 区 特 別 会 計	3,825	2,044	1,781	財 産 区	10,696	5,498	5,198		
北の沢山林財産 区 特 別 会 計	3,017	2,767	250						
有明山山林財産 区 特 別 会 計	1,393	424	969						
富士尾沢山林財 産区特別会計	1,275	143	1,132						
穂高山林財産区 特 別 会 計	1,186	120	1,066						

ウ 地方財政状況調査等による普通会計の決算状況

【歳入】

地域経済の低迷から脱却する兆しが見え始め、市税については、法人市民税の増加が見られたほか、市たばこ税の税率変更等も影響し、市税全体では、1.2%、135,689千円の増加となりました。

地方交付税については、基準財政収入額において、法人税割、償却資産の減少があり、基準財政需要額では、公債費等の増加により、普通交付税の交付額は、535,940千円の増加となりました。

【歳出】

目的別決算額においては、年度末の財源調整により、公共施設整備基金への積立1,691,682千円を行ったため、総務費の増加が顕著です。また、穂高会館の耐震・大規模改造により、教育費も増加しています。衛生費については、水源転換に係る水道事業への出資、商工費については、温浴施設整備事業の実施、土木費については、下水道事業への繰出金124,057千円の増加に加え、社会資本整備事業交付金を活用した事業を行ったため、増加しました。

歳入決算額

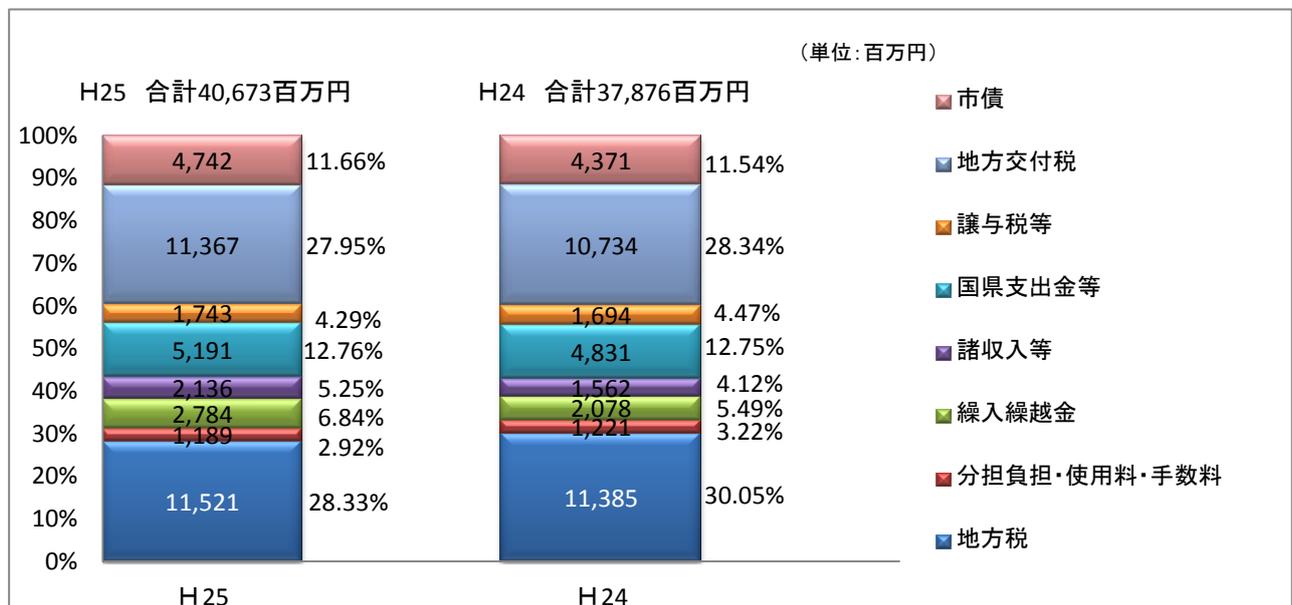
(単位：千円)

	地方税	譲与税等	地方交付税	分担・負担 使用・手数料	国県支出金 交安交付金	市債	諸収入等	合計
平成25年度	11,520,541	1,742,995	11,366,553	1,189,473	5,191,236	4,741,800	4,920,579	40,673,177
平成24年度	11,384,852	1,693,795	10,733,725	1,221,235	4,831,539	4,371,400	3,639,789	37,876,335
比較	135,689	49,200	632,828	△ 31,762	359,697	370,400	1,280,790	2,796,842

歳入款名	増減	主な増減内容
地方税	135,689	法人市民税(98百万円)、市たばこ税(70百万円)
譲与税等	49,200	配当割交付金(15百万円)、株式等譲渡所得割交付金(53百万円)、 利子割交付金(△5百万円)
地方交付税	632,828	基準財政収入額：法人税割(△26百万円)、償却資産(△22百万円) 基準財政需要額：公債費(15百万円)、その他個別経費(20百万円)
国県支出金	359,697	地域の元気臨時交付金(269百万円) 森林健全化推進事業補助金(64百万円)
市債	370,400	上水道出資債(383百万円)

※譲与税等は地方譲与税、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金等を合算した額。
諸収入等は財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入を合算したものの。

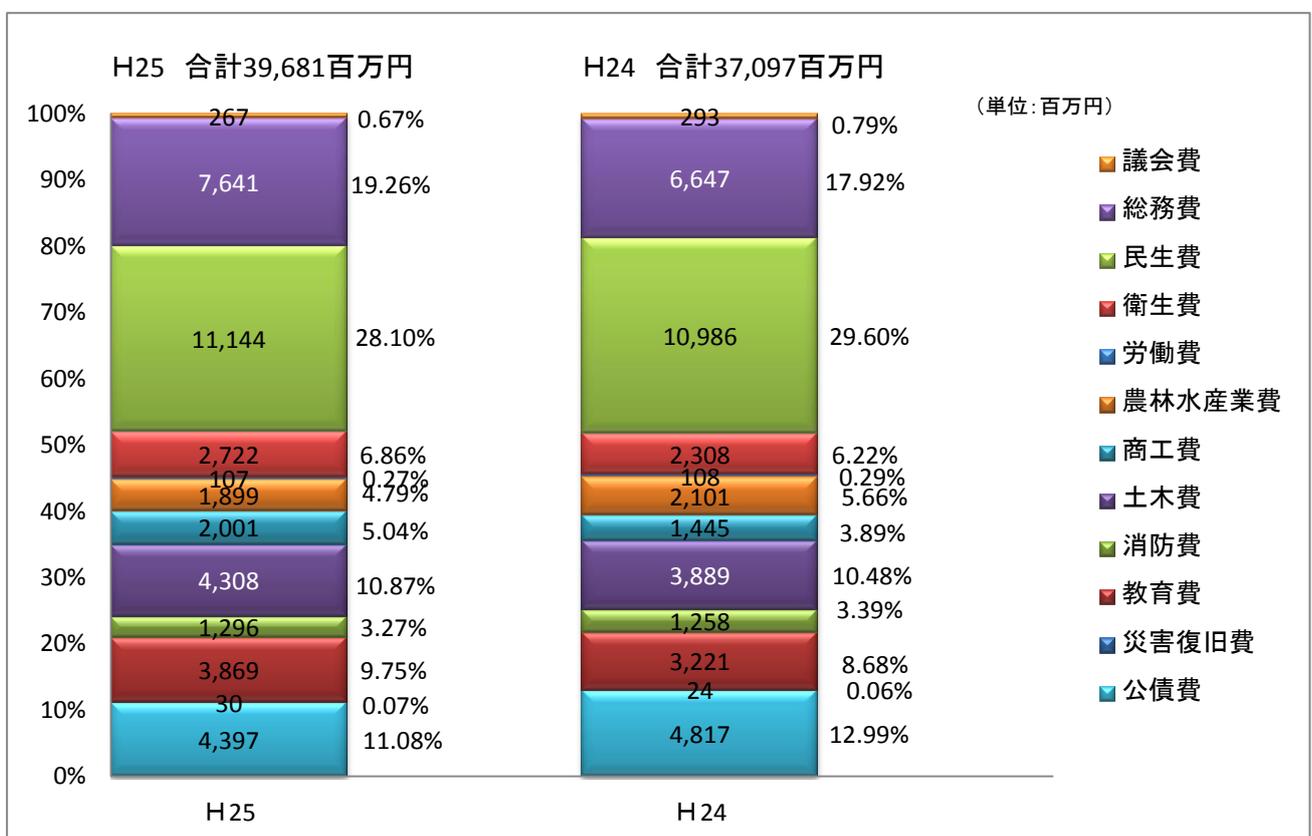
歳入決算の構成状況



歳出決算額（目的別）

（単位：千円）

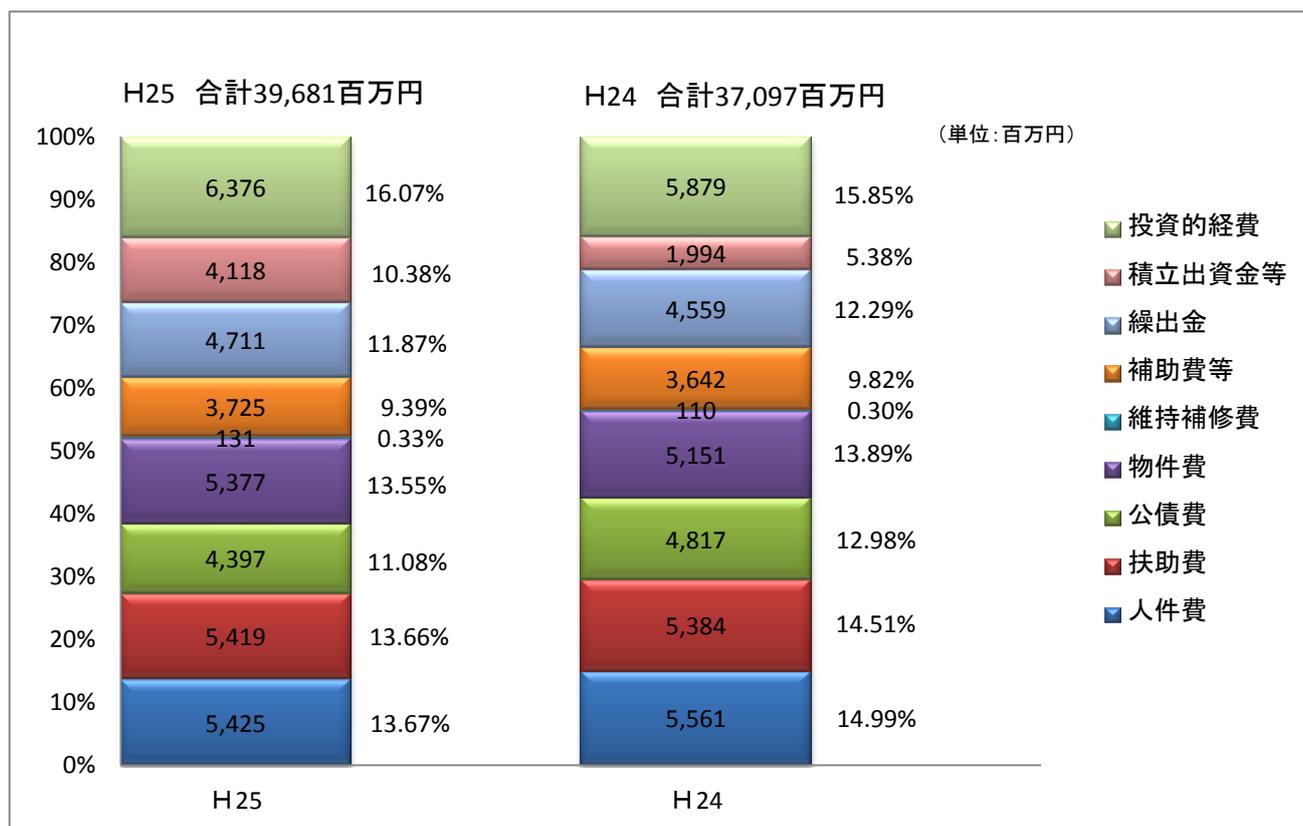
款	平成25年度	平成24年度	比較	主 な 事 業 費
議 会 費	267,110	292,985	△ 25,875	議会費、 267百万円
総 務 費	7,640,717	6,647,367	993,350	総務管理費、 徴稅費、 戸籍住民基本 6,779百万円 545百万円 台帳費、 132百万円 選挙費、 152百万円 統計調査費、 7百万円
民 生 費	11,144,389	10,985,676	158,713	社会福祉費、 老人福祉費、 児童福祉費、 生活保護費 3,174百万円 2,733百万円 4,249百万円 989百万円
衛 生 費	2,722,013	2,307,879	414,134	保健衛生費、 清掃費、 1,570百万円 1,152百万円
労 働 費	107,243	108,346	△ 1,103	労働諸費、 107百万円
農 林 水 産 業 費	1,899,273	2,100,706	△ 201,433	農業費、 畜産業費、 農地費、 林業費、 823百万円 31百万円 590百万円 454百万円
商 工 費	2,000,857	1,444,869	555,988	商工費、 2,001百万円
土 木 費	4,307,503	3,889,680	417,823	土木管理費、 道路橋梁費、 河川費、 都市計画費、 住宅費、 428百万円 1,561百万円 20百万円 2,265百万円 34百万円
消 防 費	1,295,848	1,257,851	37,997	消防費、 1,296百万円
教 育 費	3,869,185	3,220,745	648,440	教育総務費、 小学校費、 中学校費、 社会教育費、 保健体育費、 436百万円 441百万円 563百万円 1,535百万円 826百万円
災 害 復 旧 費	29,527	23,825	5,702	農林水産施設 公共土木施設 災害復旧費 災害復旧費 27百万円 2百万円
公 債 費	4,396,960	4,816,915	△ 419,955	長期借入金償還元金、 長期借入金償還利子、 3,982百万円 415百万円
合 計	39,680,625	37,096,844	2,583,781	



歳出決算額（性質別）

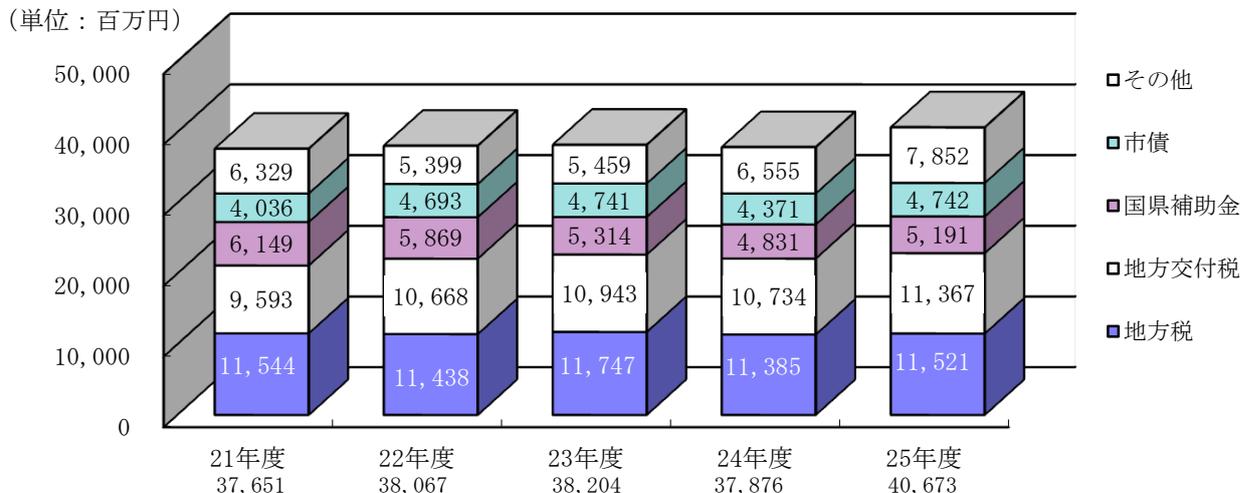
（単位：千円）

区分	平成25年度	平成24年度	比較	増減内容等
人件費	5,425,300	5,561,074	△ 135,774	職員の給与削減（△66百万円）、議員報酬の減（△16百万円） 公務員共済組合負担金（△46百万円）
扶助費	5,419,229	5,383,975	35,254	障害者支援事業（100万円）、生活保護扶助費の減（△77百万円）
公債費	4,396,960	4,816,915	△ 419,955	償還元金の減（△345百万円）、償還利子の減（△77百万円）
物件費	5,376,621	5,151,219	225,402	市議会議員選挙看板設置（20百万円）、滞納管理システム構築（17百万円）、松くい虫被害木処理（157百万円）、
維持補修費	131,250	109,847	21,403	堆肥センター（9百万円）、市民プール（6百万円）
補助費等	3,725,399	3,642,021	83,378	合特法による転廃交付金の増（27百万円） 介護密着型施設整備補助金（33百万円）
繰出金	4,711,471	4,559,397	152,074	下水道事業繰出金の増（119百万円） 土地開発基金繰出金（160百万円）
積立出資金等	4,118,247	1,994,285	2,123,962	財政調整基金積立金の増（232百万円）、減債基金積立金の増（445百万円）、公共施設整備基金積立金の増（919百万円）、上水道出資金（383百万円）
投資的経費	6,376,148	5,878,111	498,037	減：ほりで一ゆ～四季の郷（△325百万円）、本庁舎建設（△582百万円） 増：穂高会館耐震改修（479百万円）、温浴施設（503百万円） 社会資本交付金事業（131百万円）
歳出合計	39,680,625	37,096,844	2,583,781	



エ 普通会計決算額等の推移状況

歳入の推移



【参考】 旧合併特例事業債等の発行内訳

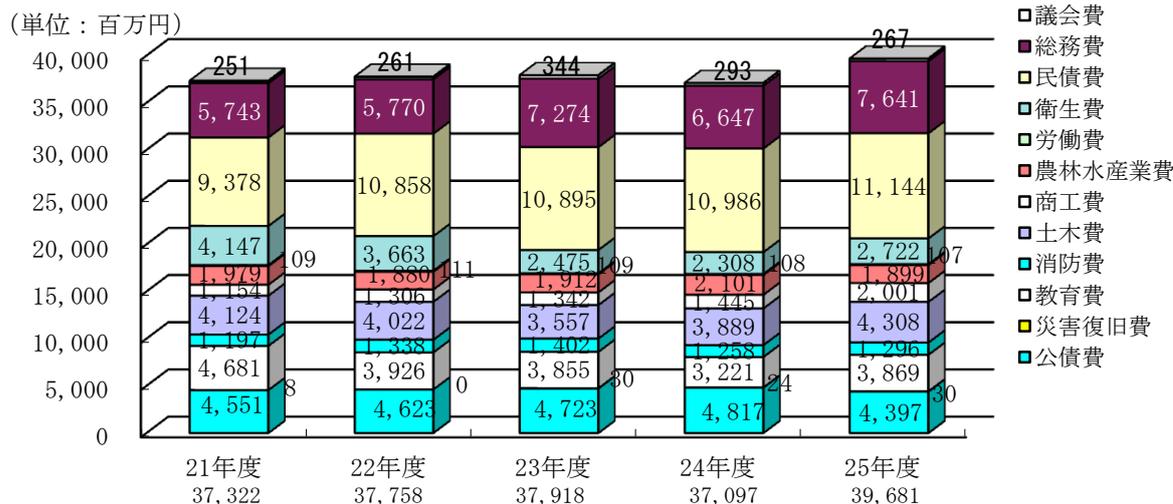
(単位：百万円)

平成17年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
臨時財政対策債 1,277.6	臨時財政対策債 400.0	臨時財政対策債 1,000	臨時財政対策債 1,554
旧合併特例事業債 計 4.4	旧合併特例事業債 計 3,177.0	旧合併特例事業債 計 1,685.8	旧合併特例事業債 計 2,006.1
中部・南部給食センター 4.4	中部・南部給食センター 964.3	穂高交流学习センター 348.2	穂高交流学习センター 66.0
平成18年度	穂高交流学习センター 463.8	有明保育園 576.4	豊科交流学习センター 69.5
臨時財政対策債 1,177.7	三郷児童館 202.5	安曇野赤十字病院建設補助 459.5	有明保育園 118.7
合併特例債 計 1,772.6	豊岳荘建設補助 171.0	堀金保育園 301.7	安曇野赤十字病院建設補助 1,641.3
中部・南部給食センター 376.1	有明保育園 149.9		防災行政無線 38.3
豊岳荘建設補助 171.0	地域振興基金 1,225.5		龍門湖公園 72.3
地域振興基金 1,225.5			

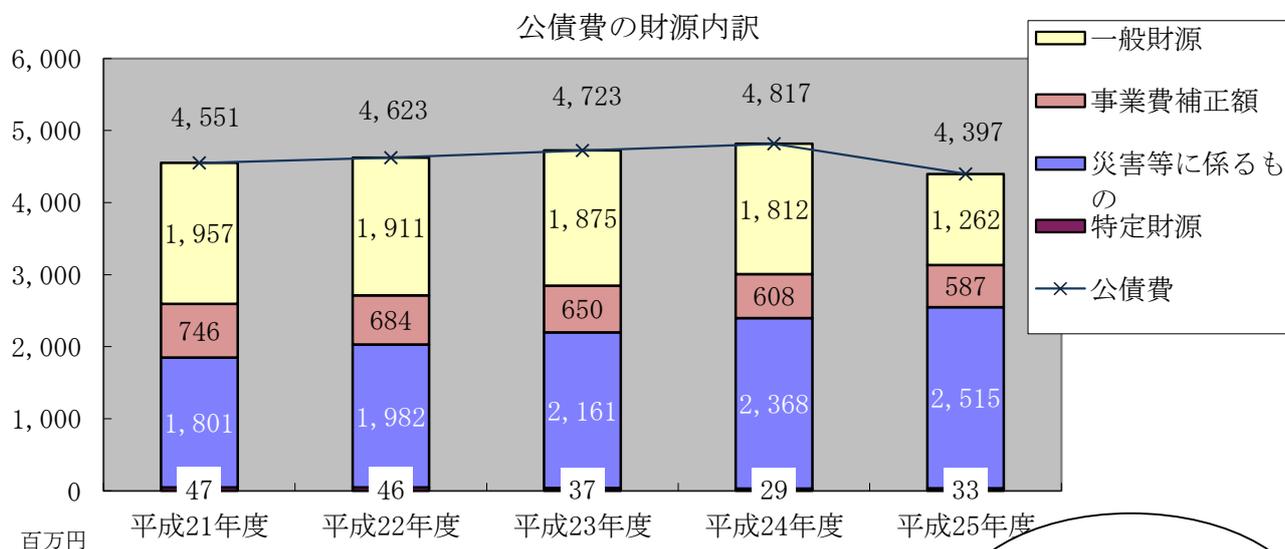
平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
臨時財政対策債 2647.0	臨時財政対策債 1968.6	臨時財政対策債 1620.0	臨時財政対策債 1500.0
旧合併特例事業債 計 2,027.1	旧合併特例事業債 計 2,673.5	旧合併特例事業債 計 2,455.1	旧合併特例事業債 計 3,000.2
堀金児童館 45.1	新本庁舎 871.0	新本庁舎 1,610.1	体育施設 (高家、県民、穂高会館) 682.8
豊科交流学习センター 321.2	明科総合支所 241.9	明科総合支所 217.8	庁舎建設 1,253.8
豊科南部保育園 58.9	北穂高保育園 100.6	防災広場 3.7	保育所 179.2
安曇野赤十字病院建設補助 1,188.4	防災行政無線 183.5	三郷南部保育園 130.7	防災行政無線 32.2
防災行政無線 139.3	北部給食センター 706.5	北穂高保育園 88.4	上水道出資 383.2
北部給食センター 274.2	地域振興基金 570.0	市道新設改良事業 57.8	豊科交流学习センター 141.6
		豊科交流学习センター 71.2	温浴施設 113.5
		県民グランド 91.1	市道新設改良 213.9
		穂高会館 24.9	
		南部グランド 159.4	

目的別歳出内訳（普通会計）

目的別歳出の推移



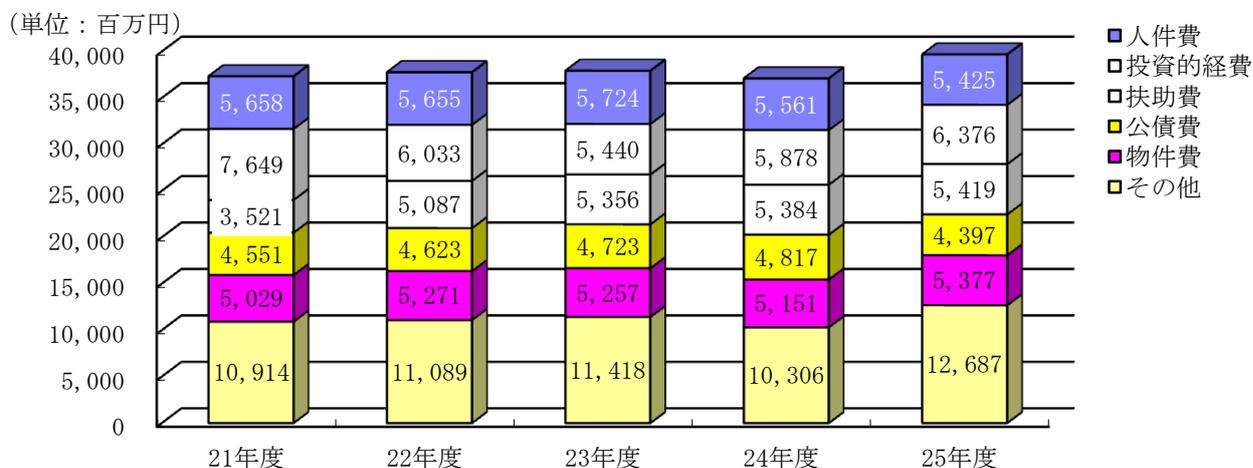
公債費の財源分析



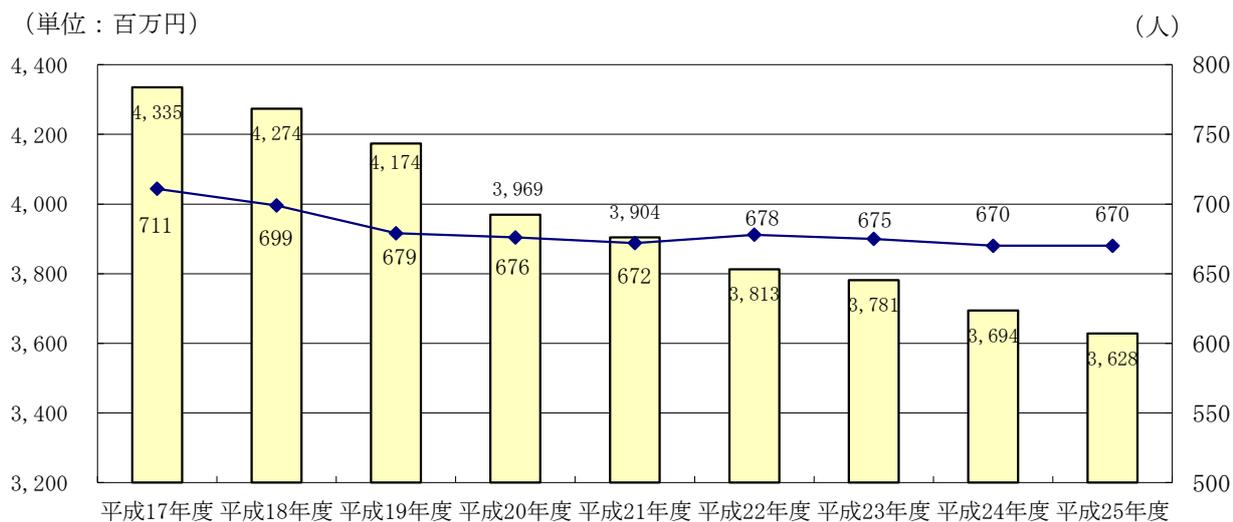
過去から交付税措置される起債を活用している。
これからも事業を行う際は一般財源負担の少ない方法を選択していく

平成25年度公債費決算額
4,397百万円のうち、3,102
百万円は普通交付税の基準
財政需要額に加算され、償
還の財源となっている。

性質別歳出の推移

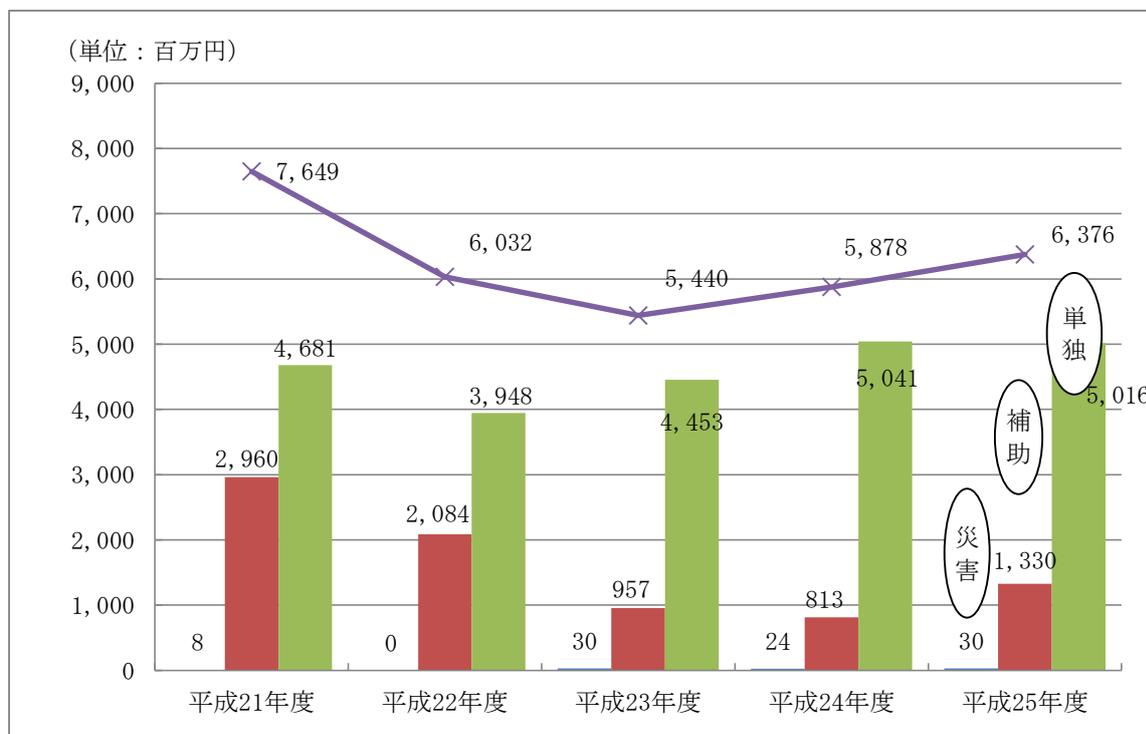


○職員給と職員数の推移

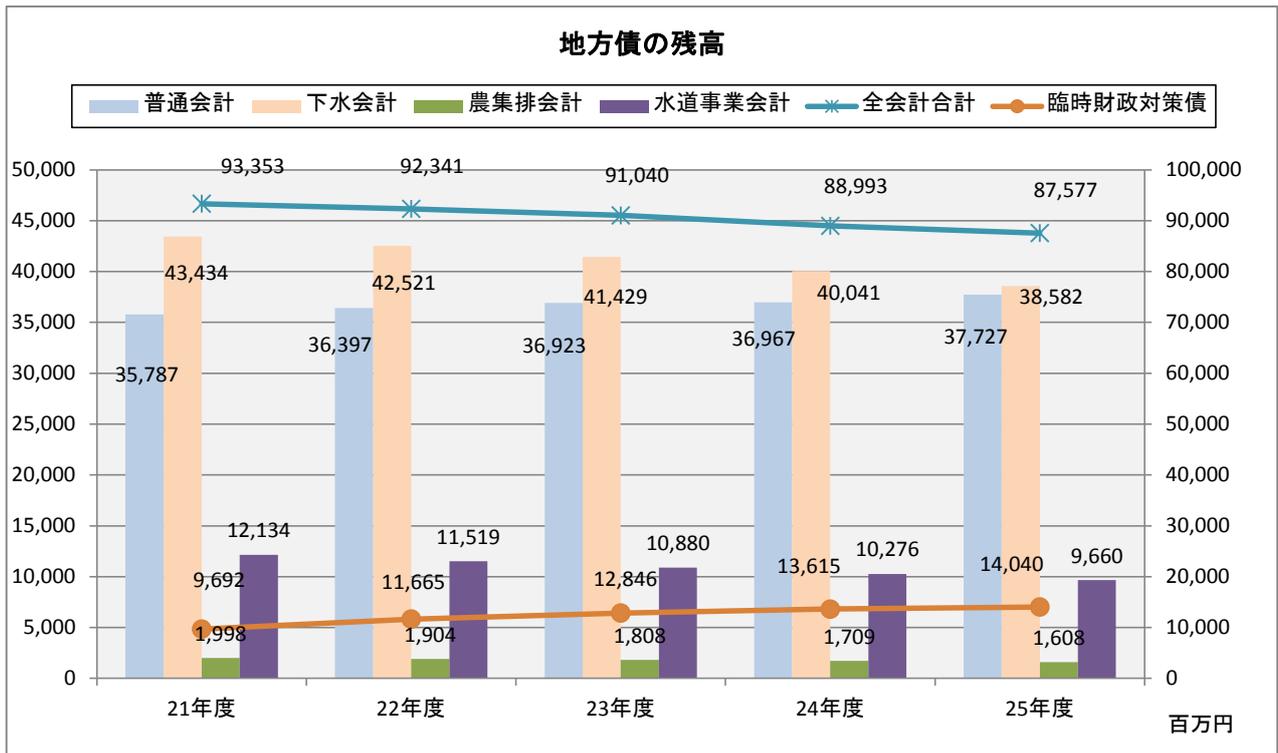


統計分類で人件費として区分した額のうち、一般職員分の推移状況

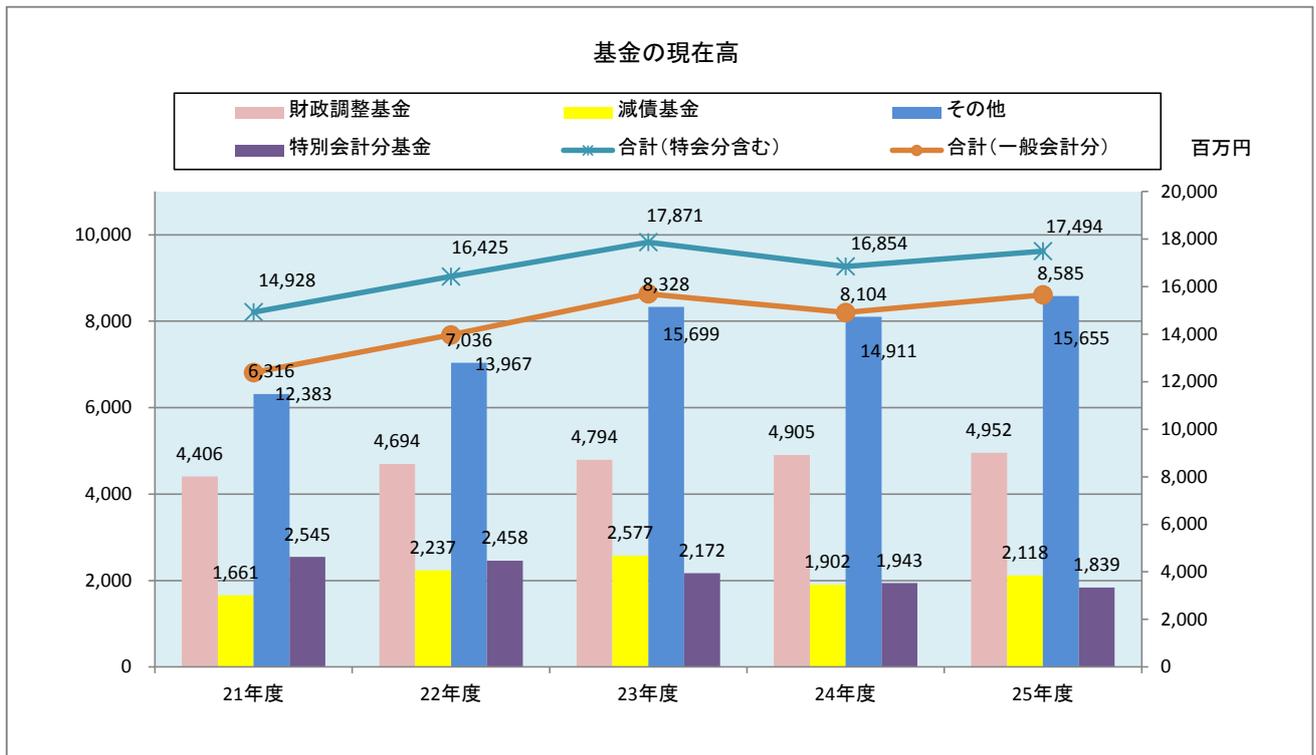
○投資的経費（普通建設事業費・補助単独、災害復旧費）の推移



○地方債残高の推移（公営企業を含む）



○基金の現在高の推移



オ 経常収支比率の推移

(単位：百万円)

(経常的経費へ充当した経常一般財源の割合)

(単位：千円、%)

	歳入決算額			歳出決算額		経常収支比率
		うち 経常 一般財源	うち 臨時財政 対策債等		経常一般財 源充当額	
H17年	38,365,537	22,468,900	1,420,100	37,353,791	18,585,512	82.7%
H18年	36,241,658	23,301,316	1,177,700	35,680,648	19,696,654	84.5%
H19年	35,464,426	23,011,552	400,000	34,722,618	20,158,900	87.6%
H20年	34,296,530	23,597,490	1,000,000	33,706,525	20,603,847	87.3%
H21年	37,651,397	23,962,637	1,554,000	37,322,326	20,871,125	87.1%
H22年	38,067,002	25,940,011	2,647,000	37,757,771	20,985,937	80.9%
H23年	38,204,251	25,785,109	1,968,600	37,917,559	21,310,999	82.6%
H24年	37,876,335	24,773,890	1,620,000	37,096,844	21,380,088	86.3%
H25年	40,673,177	25,370,517	1,500,000	39,680,625	21,499,430	84.7%

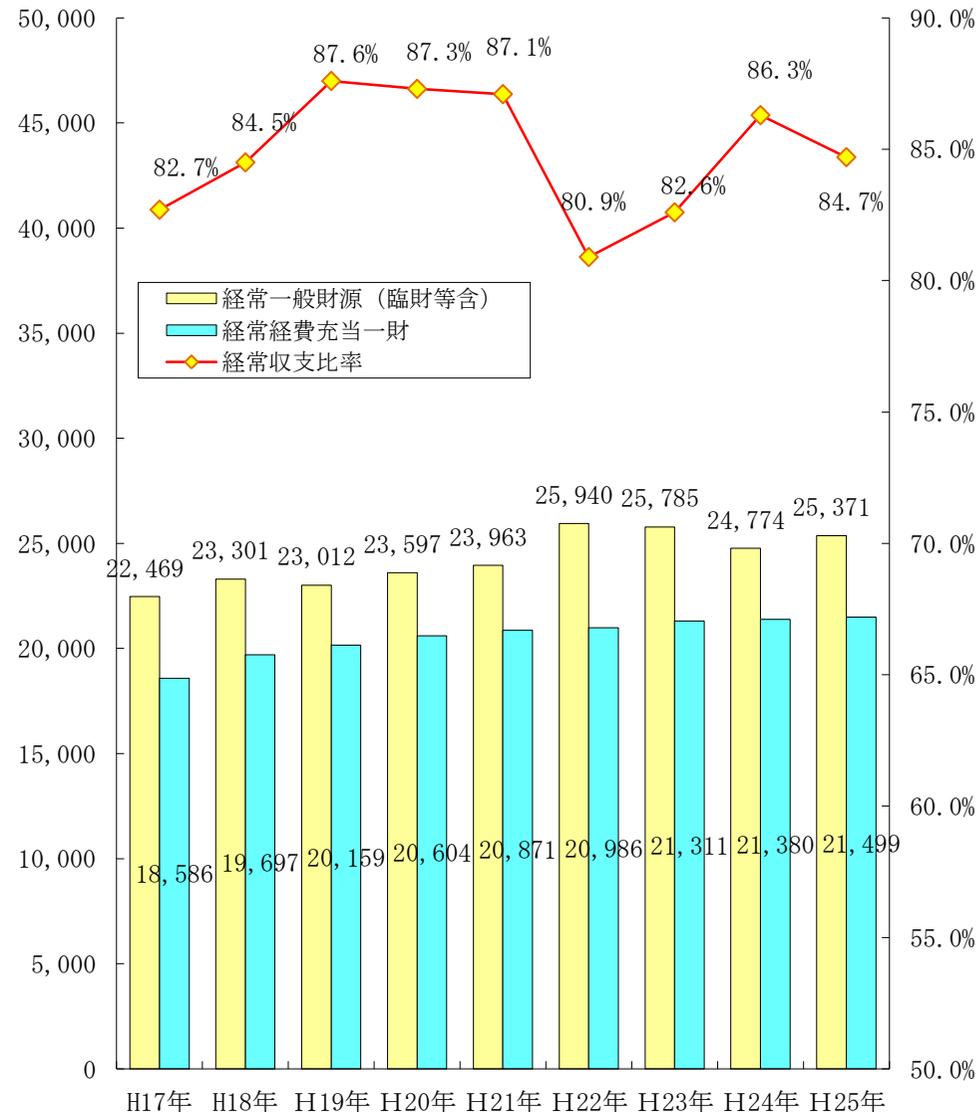
※経常収支比率は、減税補てん債・臨時財政対策債を経常一般財源としてみた場合。

比率分析

臨時財政対策債は発行可能額まで借入れを行わず、起債残高の抑制に努めました。

また、市税の増加、普通交付税の増加により、経常一般財源が増加しました。

一方、公債費の減少により、経常経費充当一般財源は、減額となった結果、経常収支比率は、1.6%の改善が見られました。



(2) 健全化判断比率の推移

健全化判断比率とは、平成19年度に成立した「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」において、地方公共団体の財政の健全性を示すものとして定められた指標です。

年度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
19年度	-	-	14.4	47.1
	(12.21)	(17.21)	(25.0)	(350.0)
20年度	-	-	15.0	63.7
	(12.17)	(17.17)	(25.0)	(350.0)
21年度	-	-	14.4	61.2
	(12.15)	(17.15)	(25.0)	(350.0)
22年度	-	-	13.6	49.0
	(12.08)	(17.08)	(25.0)	(350.0)
23年度	-	-	12.9	35.0
	(12.09)	(17.09)	(25.0)	(350.0)
24年度	-	-	12.0	33.0
	(12.07)	(17.07)	(25.0)	(350.0)
25年度	-	-	11.7	25.1
	(12.04)	(17.04)	(25.0)	(350.0)

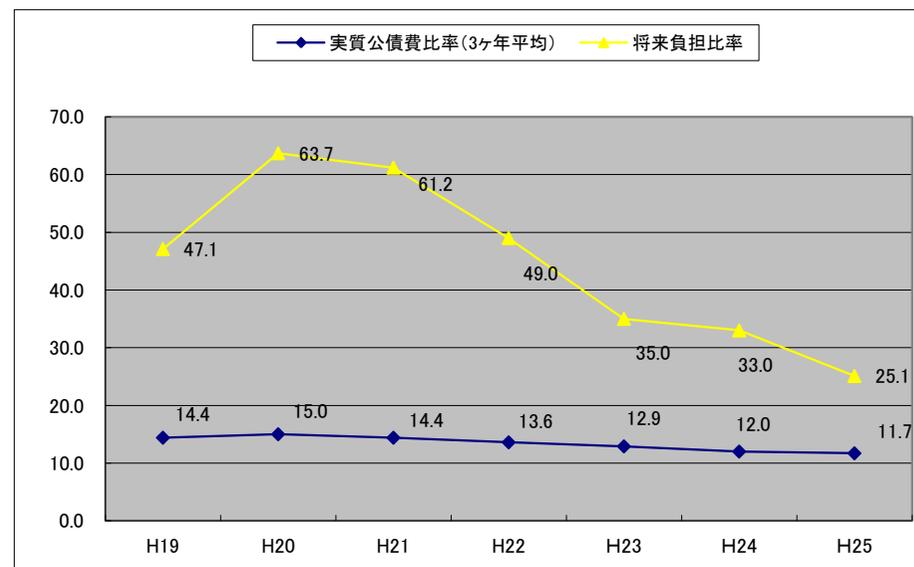
備考

- 1 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債比率又は将来負担比率が算定されない場合は「-」を記載
- 2 早期健全化基準は括弧内に記載

比率分析

平成25年度の実質公債費比率（H23～25の3ヶ年平均値）は平成24年度と比べ0.3%の減となりました。これは、平成24年度の実質公債費比率（H22～24）の対象であった平成22年度分（12.9%）が対象外となったためです。なお、単年度の比率は12.0%となり、平成24年度（10.8%）と比べ1.2%増となりました。主な要因としては、平成24年度に比べ交付税算入分が1億7,222万円の増額となりましたが、特別会計への地方債充当繰出金が1億2,056万円の増額、公債費に準ずる債務負担等の合計が4億4,812万円の増額となったことで、分子の額が2億6,920万円増額となったことによるものです。

将来負担比率は、前年度比7.9%減となりました。主な要因としては、将来負担額の総額が前年度に比べ6億5,901万円の減額、充当可能財源が9億4,957万円の増額となり、分子となる実質的な将来負担額が16億0,858万円の減額となったことによるものです。



(3) 水道事業の決算状況

平成25年度安曇野市水道事業損益計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

1	営業収益	円	円	円
	(1) 給水収益	1,780,738,873		
	(2) 受託工事収益	3,825,900		
	(3) その他営業収益	<u>139,973,838</u>	1,924,538,611	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	194,291,306		
	(2) 配水及び給水費	290,195,121		
	(3) 受託工事費	3,417,200		
	(4) 総係費	150,838,379		
	(5) 減価償却費	925,723,072		
	(6) 資産減耗費	4,980,341		
	(7) その他営業費用	<u>16,670</u>	<u>1,569,462,089</u>	
	営業利益			355,076,522
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	12,252,650		
	(2) 雑収益	1,908,853		
	(3) 消費税及び地方消費税還付金	<u>0</u>	14,161,503	

4	営業外費用	円	円	円
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	213,764,167		
	(2) 雑支出	3,098,160		
	(3) 繰延勘定償却	0		
	(4) 消費税及び地方消費税	<u>0</u>	<u>216,862,327</u>	<u>△ 202,700,824</u>
	経常利益			152,375,698
5	特別利益			
	(1) 固定資産売却益	0		
	(2) 過年度損益修正益	0		
	(3) その他特別利益	<u>0</u>	0	
6	特別損失			
	(1) 固定資産売却損	0		
	(2) 臨時損失	0		
	(3) 過年度損益修正損	3,772,693		
	(4) その他特別損失	<u>0</u>	<u>3,772,693</u>	<u>△ 3,772,693</u>
	当年度純利益			148,603,005
	前年度繰越利益剰余金			<u>962,040</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>149,565,045</u></u>

平成25年度安曇野市水道事業貸借対照表

(平成26年3月31日)

資 産 の 部

1 固定資産

	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土地		551,376,040		
ロ 建物	953,694,409			
減価償却累計額	320,307,293	633,387,116		
ハ 構築物	33,162,730,389			
減価償却累計額	11,559,513,383	21,603,217,006		
ニ 機械及び装置	5,211,690,436			
減価償却累計額	3,067,536,882	2,144,153,554		
ホ 車両及び運搬具	20,103,570			
減価償却累計額	14,344,291	5,759,279		
ヘ 工具器具及び備品	41,691,388			
減価償却累計額	24,120,012	17,571,376		
ト 建設仮勘定		389,888,894		
有形固定資産合計			25,345,353,265	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		29,527,970		
ロ 電話加入権		160,780		
無形固定資産合計			29,688,750	
(3) 投資				
イ 投資その他資産		26,470		
投資合計			26,470	
固定資産合計			25,375,068,485	

2 流動資産

(1) 現金預金		3,811,586,605		
(2) 未収金		641,328,036		
(3) 貯蔵品		1,183,994		
流動資産合計			4,454,098,635	
資産合計			29,829,167,120	

負債の部

3 固定負債

(1) 引当金	円	円	円	円
イ 修繕引当金			124,167,202	
固定負債合計			<u>124,167,202</u>	124,167,202

4 流動負債

(1) 未払金			784,582,610	
(2) 前受金			95,615	
(3) その他流動負債			0	
流動負債合計			<u>784,678,225</u>	784,678,225
負債合計				<u>908,845,427</u>

資本の部

5 資本金

(1) 自己資本金			6,076,405,147	
(2) 借入資本金				
イ 企業債		9,660,320,622		
借入資本金合計			<u>9,660,320,622</u>	
資本金合計				15,736,725,769

6 剰余金

(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額	1,064,710,177			
ロ 工事負担金	10,513,960,366			
ハ その他資本剰余金	169,039,405			
ニ 補助金	229,520,931			
資本剰余金合計			<u>11,977,230,879</u>	
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金		0		
ロ 建設改良積立金	1,056,800,000			
ハ 当年度未処分利益剰余金	149,565,045			
利益剰余金合計			<u>1,206,365,045</u>	
剰余金合計				<u>13,183,595,924</u>

資本合計 28,920,321,693

負債資本合計 29,829,167,120

(4) 市営宿舎会計の決算状況

平成25年度安曇野市営宿舎事業会計損益計算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

1. 営業収益		
(1) しゃくなげ荘収益	5,790,477	
(2) 有明荘収益	6,542,858	
(3) 大天荘収益	<u>647,620</u>	12,980,955
2. 営業費用		
(1) しゃくなげ荘宿舎費	13,636,448	
(2) 有明荘宿舎費	827,796	
(3) 大天荘宿舎費	534,503	
(4) 総係費	1,946,550	
(5) 減価償却費	14,391,848	
(6) 資産減耗費	<u>96,765</u>	<u>31,433,910</u>
営業損失		18,452,955
3. 営業外収益		
(1) 受取利息	1,439,015	
(2) 雑収益	<u>0</u>	1,439,015
4. 営業外費用		
(1) 消費税		<u>58</u>
経常損失		<u>17,013,998</u>
当期純損失		17,013,998
前年度繰越欠損金		<u>33,383,950</u>
当年度未処理欠損金		<u><u>50,397,948</u></u>

平成25年度安曇野市営宿舎事業貸借対照表
(平成26年3月31日)

(単位 円)

		＜ 資 産 の 部 ＞		
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ.	土 地	35,267,000	35,267,000	
ロ.	建 物	809,283,161		
	減価償却累計額	474,774,212	334,508,949	
ハ.	構 築 物	90,254,274		
	減価償却累計額	42,006,607	48,247,667	
ニ.	機 械 装 置	69,804,416		
	減価償却累計額	56,408,886	13,395,530	
ホ.	車 輛 運 搬 具	19,424,928		
	減価償却累計額	17,526,893	1,898,035	
ヘ.	工 具 器 具 備 品	75,309,886		
	減価償却累計額	66,622,731	8,687,155	
ト.	建 設 仮 勘 定		0	
	有形固定資産合計		<u>442,004,336</u>	
(2) 投 資				
イ.	投資有価証券		0	
	投資合計		<u>0</u>	
	固定資産合計			442,004,336
2. 流動資産				
(1)	現金預金		350,879,623	
(2)	未 収 金		1,676,500	
(3)	貯 蔵 品		0	
(4)	前 払 金		0	
(5)	有 価 証 券		0	
	流動資産合計		<u>352,556,123</u>	
	資 産 合 計			<u><u>794,560,459</u></u>

＜ 負 債 の 部 ＞

3. 固定負債			
(1) 資産取得未払金	0		
(2) 退職給与引当金	0		
(3) 修繕引当金	192,884		
固定負債合計			192,884
4. 流動負債			
(1) 未払金	0		
(2) 預り金	0		
(3) 前受金	0		
流動負債合計			0
負債合計			192,884

＜ 資 本 の 部 ＞

5. 資本金			
(1) 自己資本金	667,944,656		
資本金合計			667,944,656
6. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ. 受贈財産評価額	32,407,868		
ロ. その他資本剰余金	37,130,000		
資本剰余金合計			69,537,868
(2) 利益剰余金			
イ. 利益積立金	0		
ロ. 建設改良積立金	107,282,999		
ハ. 当年度未処理欠損金	50,397,948		
利益剰余金合計			56,885,051
剰余金合計			126,422,919
資本合計			794,367,575
負債・資本合計			794,560,459